dynabook

dynabook　XCX83・RCX74　共通

2025年度 PCセットアップテキスト

実践女子大学新入生様向けdynabook専用ガイド

セットアップを行う前に必ずお読み下さい

本書では初めてパソコンを起動するところからデスクトップ画面を表示しパソコンを使用できる状態にするまでをサポートしています。内容を読みながら慎重に進めてください。

＊本書は保管してください＊

セットアップ終了後もデータ消去や、修理で部品交換（SSD）した場合、再度セットアップが必ず必要になります。紛失しないよう、大切に保管して下さい。

＊ノートパソコン取り扱い上の注意！＊

使わない時も充電をこまめに行ってください。バッテリーが残っている状態で電源を切ったままでも、徐々にバッテリーが減り0％になります。

バッテリーが0％のまま長時間経過するとバッテリーが機能を停止し充電不可となり、有償修理となります。　(バッテリー・ACアダプタは有償修理となります)

Dynabook株式会社

© 2025 Dynabook Inc.

パソコンを正しく快適に使うために気をつけよう！

振動 衝撃に 注意！

パソコンは衝撃や振動に弱いものです。
持運び時にはケースに入れるようにしましょう。
それでも自転車のカゴに入れるのは禁物です。振動で壊れる恐れがあります。
また、満員電車の圧力で破損した例もあります。
机からの落下も破損の原因になりますので注意しましょう。

置き忘れ、盗難に 注意！

学内や電車の網棚、飲食店などへのパソコンの置き忘れが毎年発生しています。ちょっとトイレに行った隙に・・というケースもあります。パソコンは高価な商品ですが、それ以上に個人情報などの大切なデータがたっぷり詰まっています。コンパクトで持ち去られやすいので、盗難などにも注意しましょう。

液晶画面の 取扱いに 注意！

液晶画面はガラスです。衝撃や強い圧力で破損します。
例えば、PC本体をぶつける、画面を指で押す、キーボードの上にUSBメモリやペンなどを置いた状態でフタを閉じる、PCの液晶ディスプレイ側を持って 本体を持ち上げるなどの取り扱いを行うと液晶画面パネルが破損します。 掃除の際にも柔らかい布やクリーナーでやさしく拭き取るようにしましょう。

飲み物に 注意！

パソコンは電子機器なので、水にとても弱いものです。
部屋の中やカフェなどでうっかり飲み物をこぼしてしまうケースが意外に多いです。
パソコンの操作中は出来るだけ近くに飲み物を置かないようにしましょう。
また、ちょっとした水滴から守るためにも、キーボードカバーを使うという方法もあります。

※破損、水濡れ等はメーカー保証期間内でも有償修理になります。

© 2025 Dynabook Inc.

【セットアップの準備】

パソコンは他の電化製品と違い、電源を入れてすぐに使えるようになっていません。初めて電源を入れるときには、「セットアップ」という作業が必要となります。この「セットアップテキスト」では、初めての方にもわかりやすく解説していきます。

１-１.セットアップに必要な物を取り出して下さい。

【セットアップに必要な物】

□　パソコン本体

□　電源アダプタ

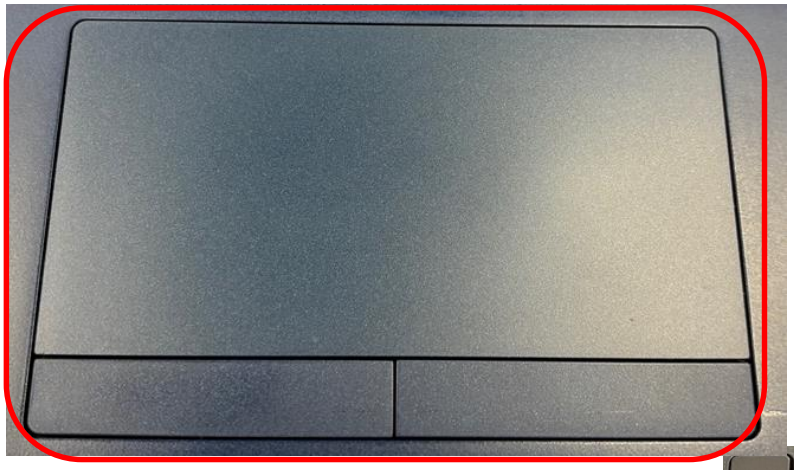
□　電源ケーブル

© 2025 Dynabook Inc.

【セットアップの準備】

1 -2 セットアップの注意点

パソコンを起動し、一定時間操作を行っていないと「省エネ」の為、液晶画面を自動的にOFFにする（スクリーンセイバーなどの）動作を行います。
セットアップ中に画面が暗くなったときは**タッチパッド**に触れると画面が戻ります。



XCX83

RCX74

タッチパッドに触れても復帰しない場合

タッチパッドに触れても画面が戻らずに本体の電源ランプが点滅している場合はスリープモードという状態になっています。

その場合は、電源ボタンを操作すると画面が元に戻ります。
覚えておいてください。

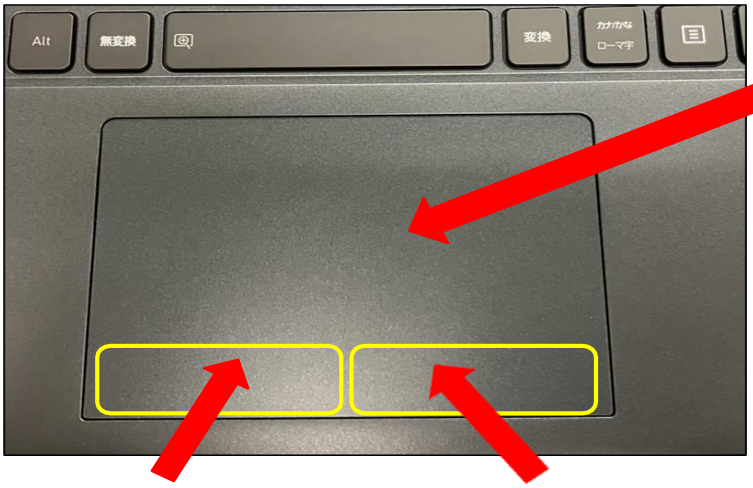
※異常状態が長く続くとき(10分以上)はリブート（電源OFF）・・・電源ボタン長押しして再度電源ボタンを押して電源を入れてください。

© 2025 Dynabook Inc.

【セットアップの準備】

1-3　タッチパッド操作について

ノートパソコンのタッチパッドを簡単に説明します。
タッチパッドが初めての方は一読しておいてください。



タッチエリアに指1本を当てて動かすと画面上のマウスカーソルを動かすことができます。

マウスカーソル

基本操作としてはマウスカーソルを動かして画面上のアイコンや文字、リンクに合わせ、左クリックボタンでクリックやダブルクリックをします。

★クリックの種類
・クリック
⇒左クリックボタンを1回押すこと

・右クリック
⇒右クリックボタンを1回押すこと

・ダブルクリック
⇒左クリックボタンを2回続けて押すこと

・ドラッグ
⇒左クリックボタンを押しながらマウスカーソルを動かすこと

※タッチエリアのタップ(指先で叩く)はクリックと同じ効果があります。
タッチエリアを2回タップすることでダブルクリックと同じ効果があります。

最近の機種は（本機も）下図のように指2本で上下に動かすと画面スクロールができます。

※スマートフォンの様にピンチアウトやピンチインによる拡大縮小も可能です。
色々なシーンで試してみてください。

© 2025 Dynabook Inc.

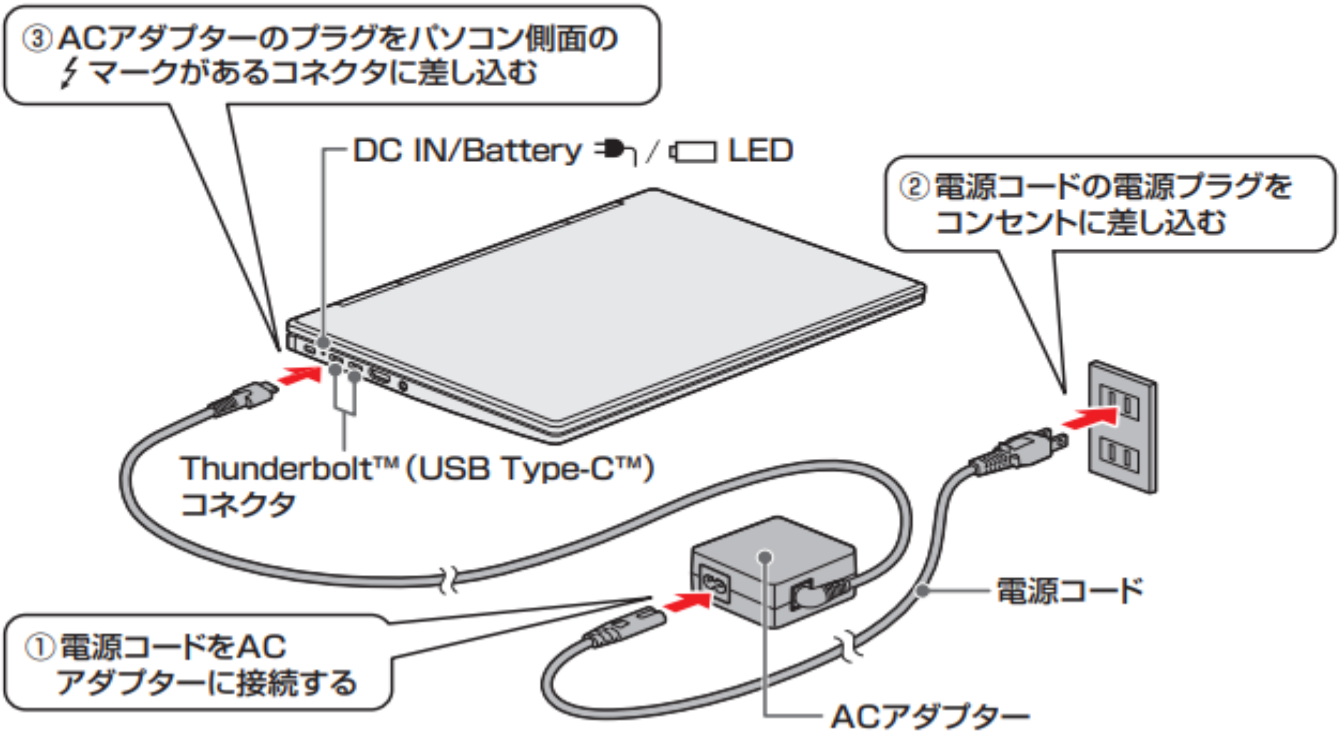
【セットアップの準備】

1-4　本体にACアダプタを接続します。

※セットアップ中は、電源に接続したままにして下さい。

電源コードとACアダプターを接続する

次の図の①→②→③の順で行ってください。
本製品にはThunderbolt™（USB Type-C™）コネクタが2つあります。ACアダプターはどちらにでも接続できます。

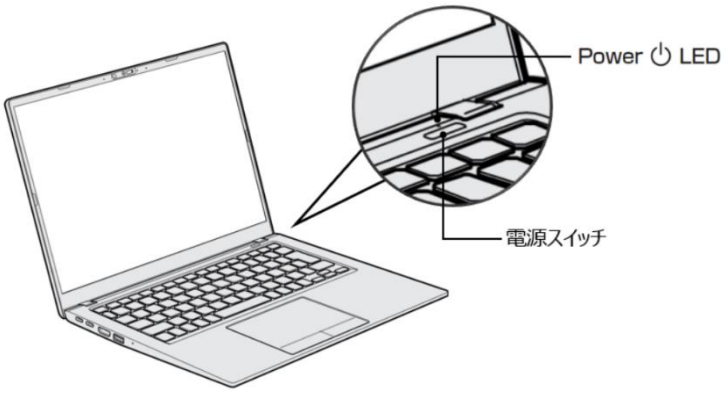


電源を入れる

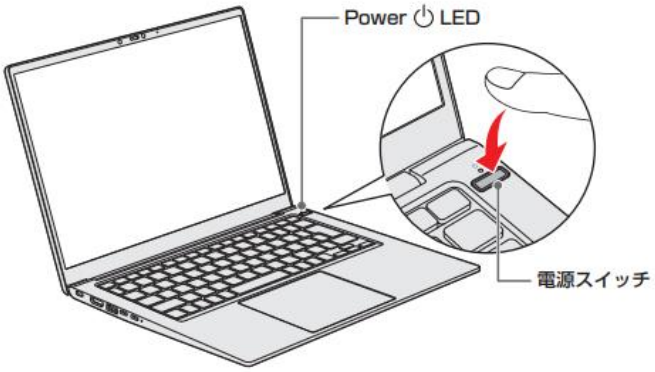
電源スイッチを押し、指をはなす

確実に電源スイッチを押してください。Power ⏻ LEDが白色に点灯することを確認してください。

XCX83（13.3インチ）



RCX74（14インチ）



© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

初めて電源を入れたときにWindowsのセットアップが開始されます。
使用者ご本人の登録など、基本的な設定を行いましょう。

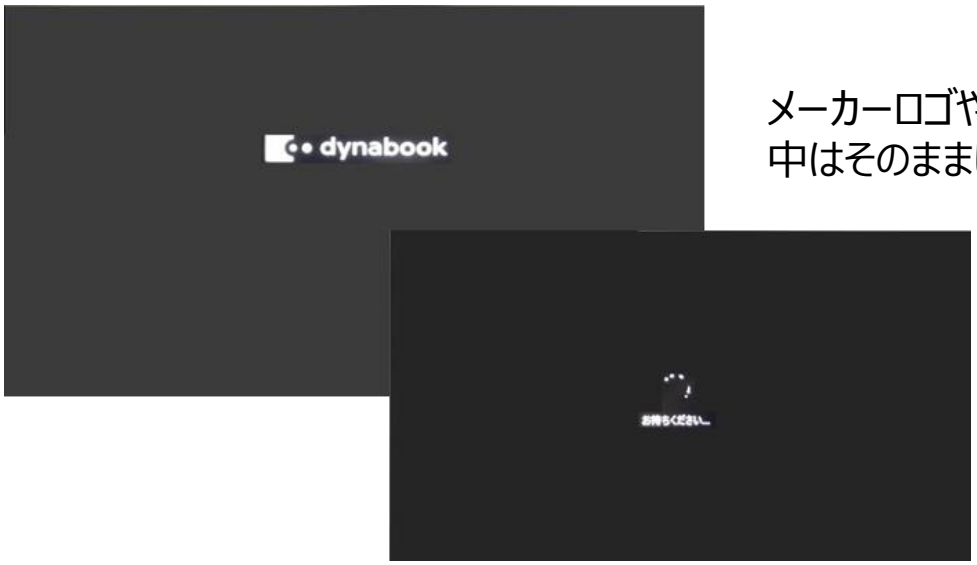
Windowsのセットアップだけでも約５分ほど必要です。
電源を入れたらセットアップ終了まで電源コードを必ず接続して、電源を切らないで下さい。
また、マニュアル上の表示画面はイメージです。実際の画面と異なる場合もあります。

【Windowsセットアップの開始】

電源の状態をPower LEDで確認する

電源の状態はPower ⏻ LEDの点灯状態で確認できます。

	状態	パソコン本体の状態
Power ⏻ LED	白色の点灯	電源ON
	消灯	電源OFF、休止状態、スリープ中



メーカーロゴや「お待ちください」の表示中はそのまましばらくお待ち下さい。

【Windowsセットアップ手順】

はじめに
ここでは、Microsoft アカウントをお持ちでない(新規作成する)場合のWindows 11 初期セットアップ手順について説明します。
お願い
•ネットワーク環境(有線LANまたは無線LAN)がない場合は、電源を入れないでください。Windows セットアップを最後まで完了することができません。
•操作は時間をあけないでください。しばらくタッチパッドやキーボードを操作しないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合があります。これは省電力機能が動作したためで、故障ではありません。もう一度表示するには、キーボードの［SHIFT］キーを押すか、タッチパッドをさわってください。［SHIFT］キーやタッチパッドでは復帰せず、Power LED が点滅または消灯している場合は、電源スイッチを押してください。
•Windows 初期セットアップは、約30～60分かかります。
操作手順
※パソコンをネットワークに接続してマイクロソフト社が用意した更新プログラムをインターネットから検索、インストールするため、お使いのパソコンの環境や初期セットアップを実行する時期によって表示される画面や手順が異なる場合があります。ご了承ください。
•パソコンに電源コードとACアダプターを接続し、電源ボタンを押します。

•「国または地域はこれでよろしいですか？」画面が表示されたら、［日本］が選択されているのを確認し、［はい］をクリックします。

•「これは正しいキーボードレイアウトまたは入力方式ですか？」画面が表示されたら、［Microsoft IME］が表示されているのを確認し、［はい］をクリックします。

© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

•「2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか？」画面が表示されたら、［スキップ］をクリックします。

「ネットワークに接続しましょう」画面が表示されたら、ネットワークに接続します。

◆有線LANで接続する場合

パソコンのLANコネクタにLANケーブルを接続していると、自動的にネットワークに接続します。【P10の下段】に進んでください。

◆無線LANで接続する場合

無線LANの設定を行います。無線LANアクセスポイントのワイヤレスネットワーク名（SSID）やネットワークセキュリティキーは、『無線LAN アクセスポイントに付属している説明書』を参照してください。メーカーによっては、製品本体に貼ってあるラベルに記載されています。

＜無線LANの設定方法＞

「ネットワークに接続しましょう」画面でご利用の無線LANアクセスポイントのワイヤレスネットワーク名（SSID）をクリックし、［□　自動的に接続］にチェックを付けて、［接続］をクリックします。

© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

・ネットワークセキュリティキーを入力し、スクロールバーを下にスクロールして［ 次へ］をクリックします。

※ネットワークセキュリティキーは、ワイヤレスネットワークの通信情報を暗号化するときのキーです。キーを入力すると、
1文字ごとに「●」で表示されます。
入力欄の右側のアイコンをクリックすると、入力した内容を確認できます。

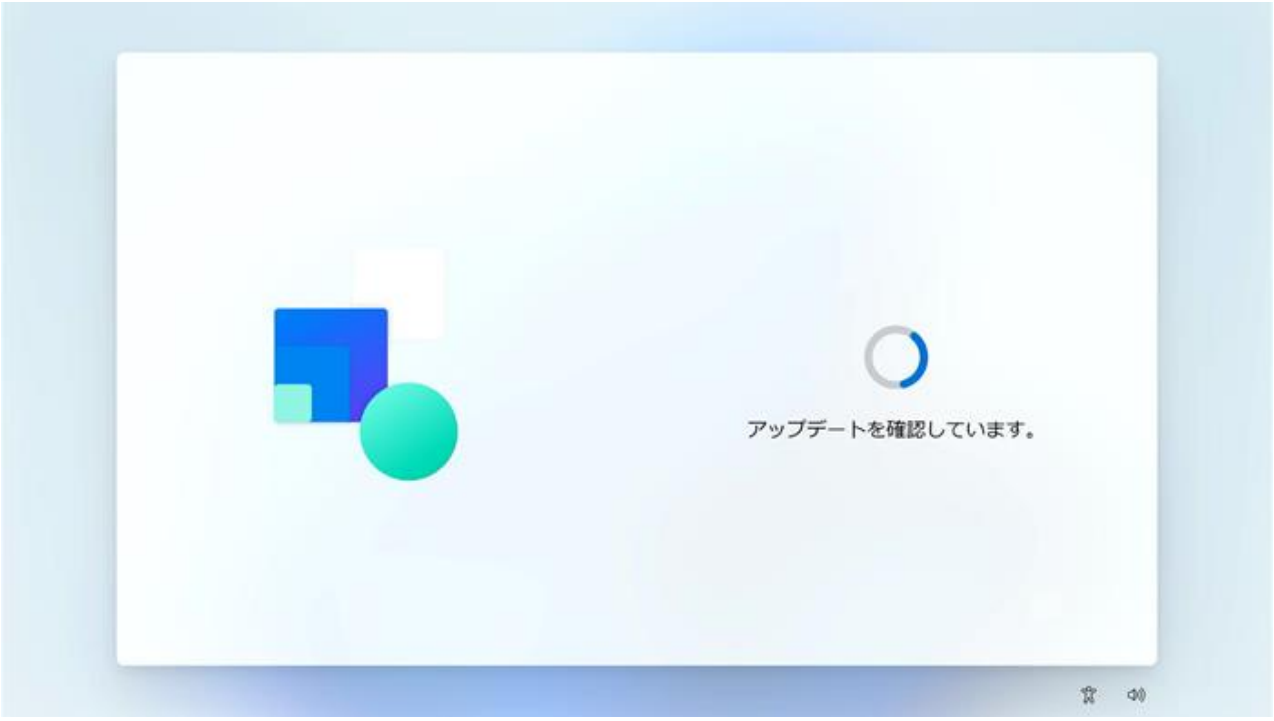
・接続済みになったことを確認し、［次へ］をクリックします。

© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

•「アップデートを確認しています。」画面が表示されたら、しばらくお待ちください。

※パソコンをネットワークに接続すると、アップデートが自動的に開始され、セットアップに時間がかかることがあります。
アップデート中に電源を切ると、Windowsが正常に起動しなくなる場合がありますので、注意してください。

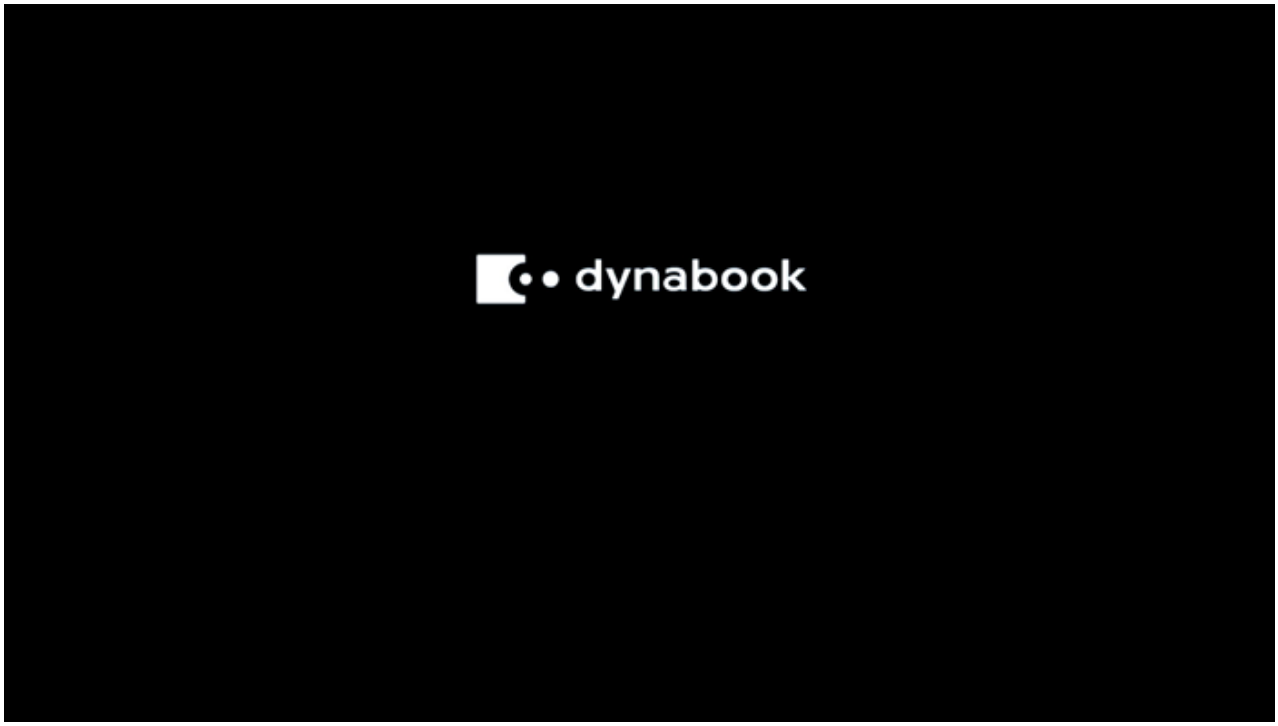


•アップデートの確認後、パソコンが再起動されます。

© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

•起動するまで、しばらくお持ちください。



•「デバイスに名前を付けましょう」画面が表示されたら、［今はスキップ］をクリックします。

※この設定は、セットアップ完了後に行えるので、ここではスキップします。
※デバイスの名前を設定したい場合は、他のデバイスから接続するときに簡単に認識できる一意の名前を付けてください。デバイス名は、数字だけにすることはできません。15文字以内で設定してください。ハイフン(-)、ダッシュ(— および -)、アンダースコア(_)以外のスペースや特殊文字は使用できません。“デバイスに名前を付ける”欄にデバイス名を入力して［次へ］をクリックした場合は、パソコンが再起動します。

【Windowsセットアップ手順】

- 「更新プログラムを確認しています」画面が表示されたら、そのまま電源を切らずにしばらくお待ちください。

※アップデートを確認後、新しいバージョンをインストールする画面が表示される場合があります。
※途中再起動をしたり、画面が暗くなりますが電源ボタンを押さず、そのままお待ちください。

- 「Microsoft エクスペリエンスのロックを解除する」画面が表示されたら、［サインイン］をクリックします。

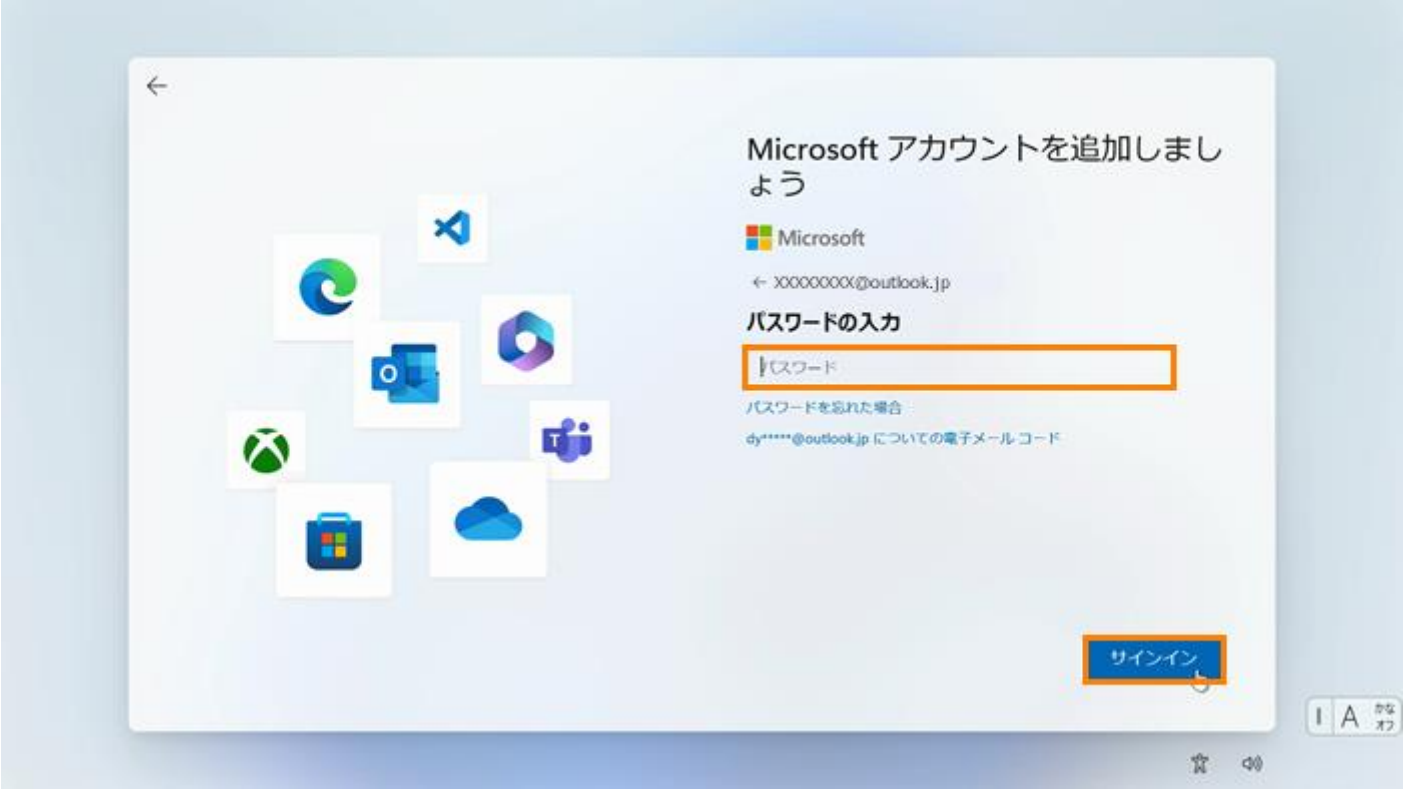
【ここから先はMicrosoftアカウントが必要になります 】

MSアカウントを持っている場合はこのページから進めてください

★持っていない場合は 15ページへ飛んでください

「Microsoft アカウントを追加しましょう」画面が表示されたら、“サインイン”欄にお持ちのMicrosoft アカウントを入力して、［次へ］をクリックします。

“パスワードの入力”欄にMicrosoft アカウントのパスワードを入力して、［サインイン］をクリックします。



サインイン出来ましたら**21ページ**へ飛んでください

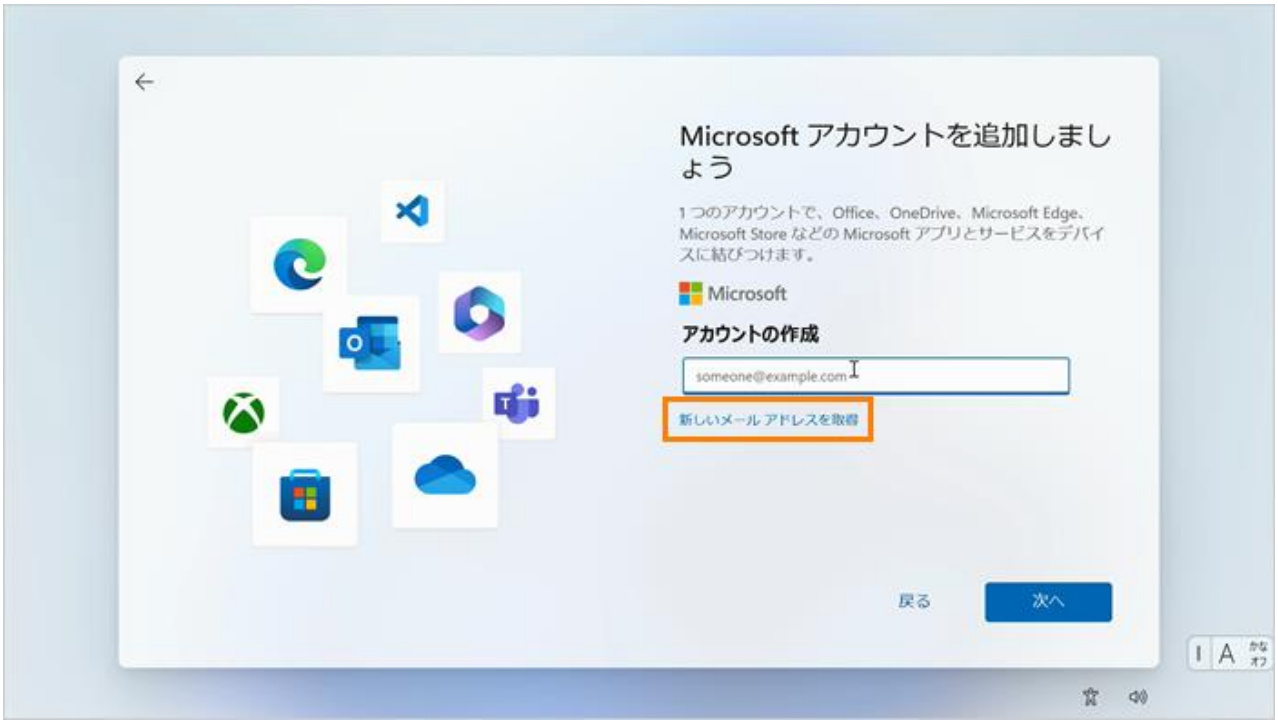
© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

- ここから先はMicrosoftアカウントが必要になります。アカウントを持っていない・新規作成する場合はこのまま進めてください

- 「Microsoft アカウントを追加しましょう」画面が表示されたら、“アカウントをお持ちでない場合作成できます。”の［作成］をクリックします。

- “アカウントの作成”の［新しいメールアドレスを取得］をクリックします。

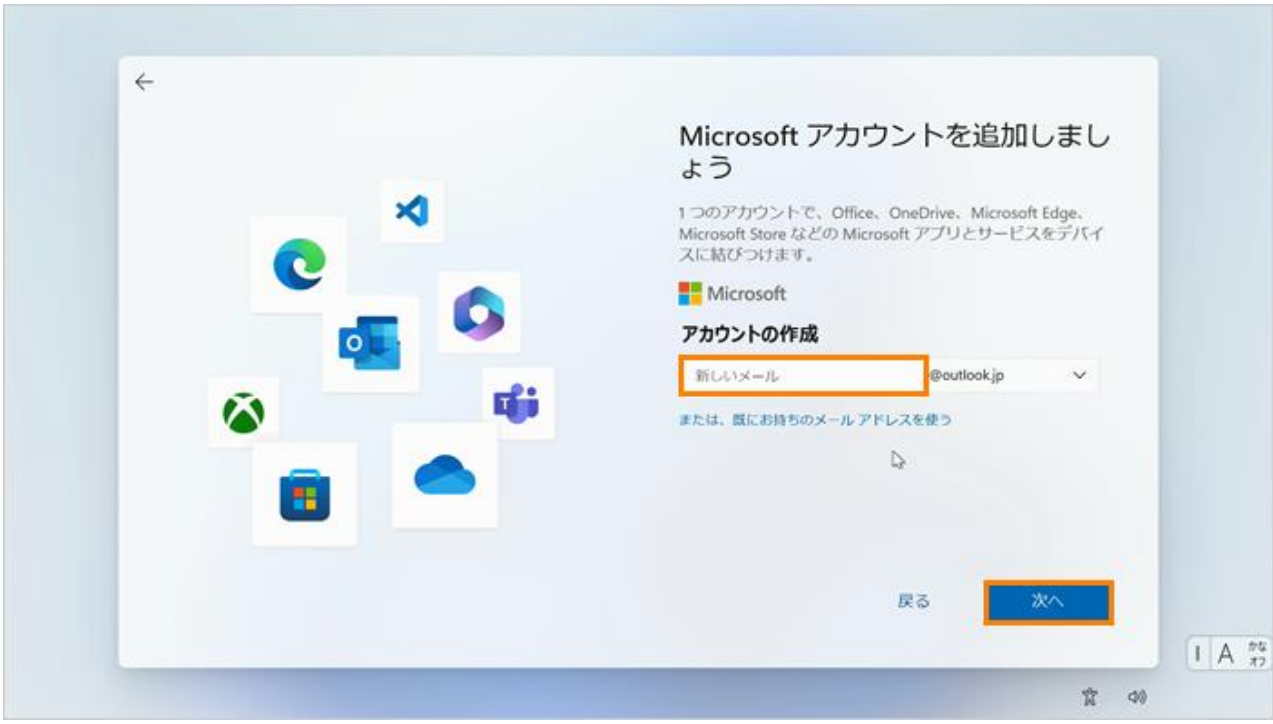


© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

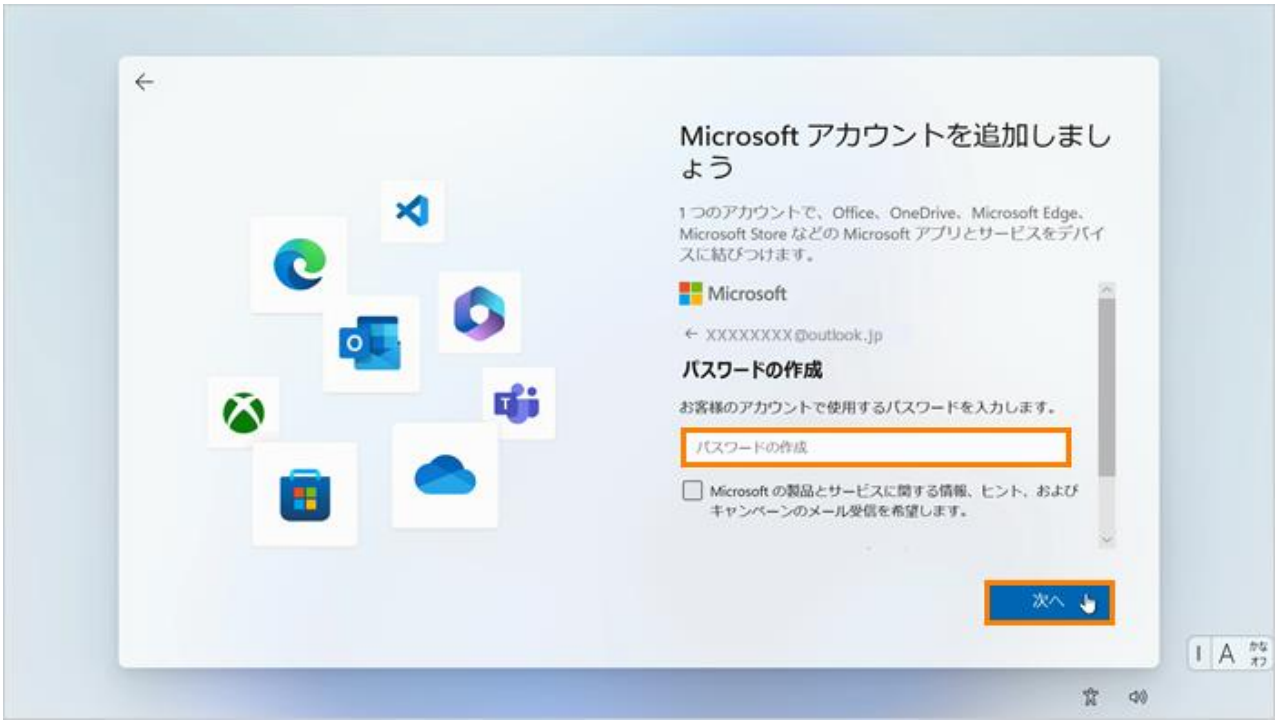
•“アカウントの作成”の“新しいメール”欄に、Microsoft アカウントで使用するメールアドレスを入力して、［次へ］をクリックします。

＜注意＞
・メールアドレス入力後に、“既に使用されています。”と表示された場合は、別のメールアドレスを入力してください。
・既定では、［@outlook.jp］が指定されていますが、［▼］をクリックして、［@outlook.com］または［@hotmail.com］に変更することができます。
・ここで入力したメールアドレスにマイクロソフト社から、本人であることを確認するメールが届く場合があります。



•“パスワードの作成”の“パスワードの作成”欄に、Microsoft アカウントで使用するパスワードを入力して、［次へ］をクリックします。 マイクロソフト社からのサービス情報メールを受信するかどうかのチェックボックスは、必要に応じて設定してください。

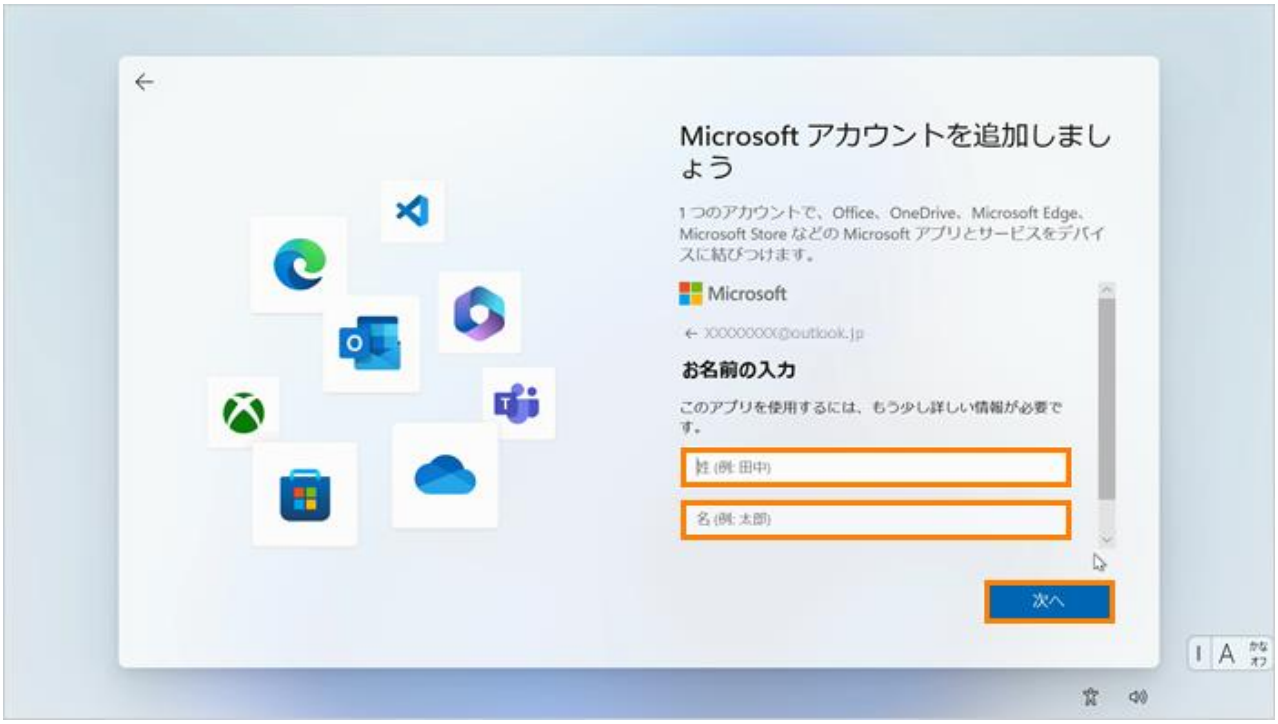
【お願い】ここで作成したMicrosoft アカウントとパスワードは、忘れないように控えてください。



© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

•“お名前の入力”の“姓”欄と“名”欄に、姓名を入力して、［次へ］をクリックします。
※ここで入力された名前がWindows上で表示されます。

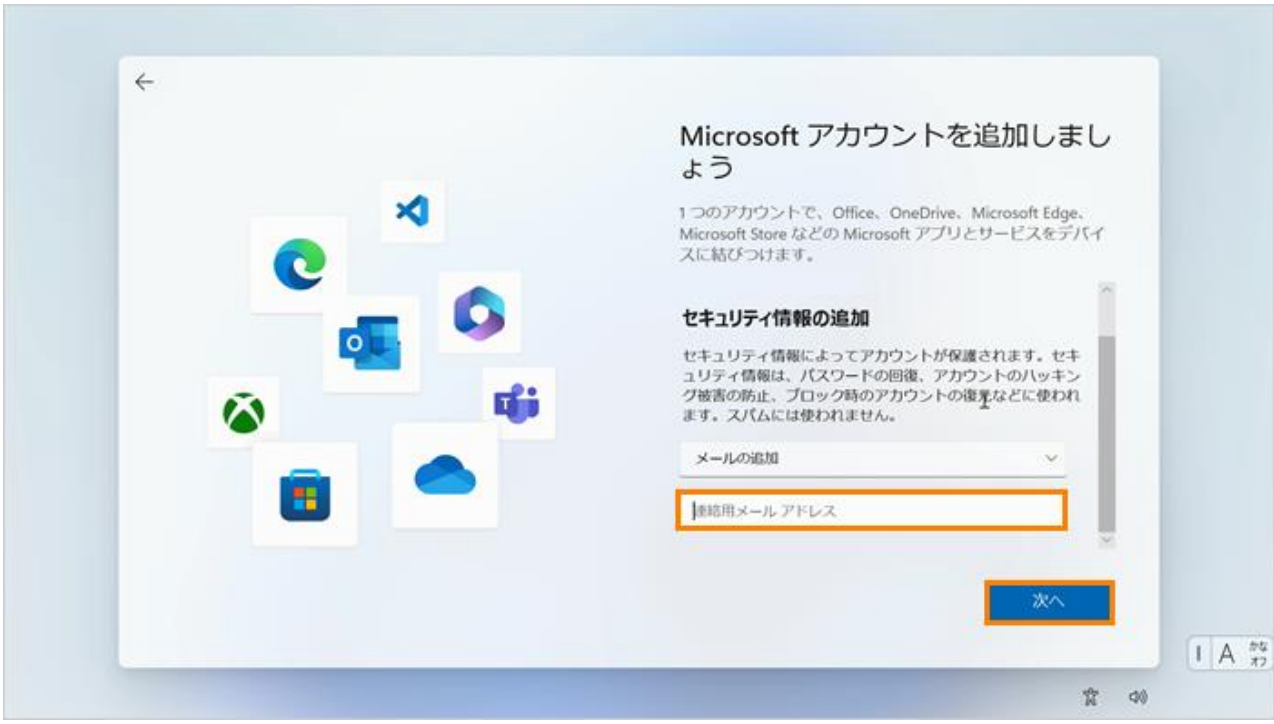


•“生年月日の指定”では、“国/地域”で［日本］を選択し、“生年月日”欄はお客様の生年月日を選択して［次へ］をクリックします。

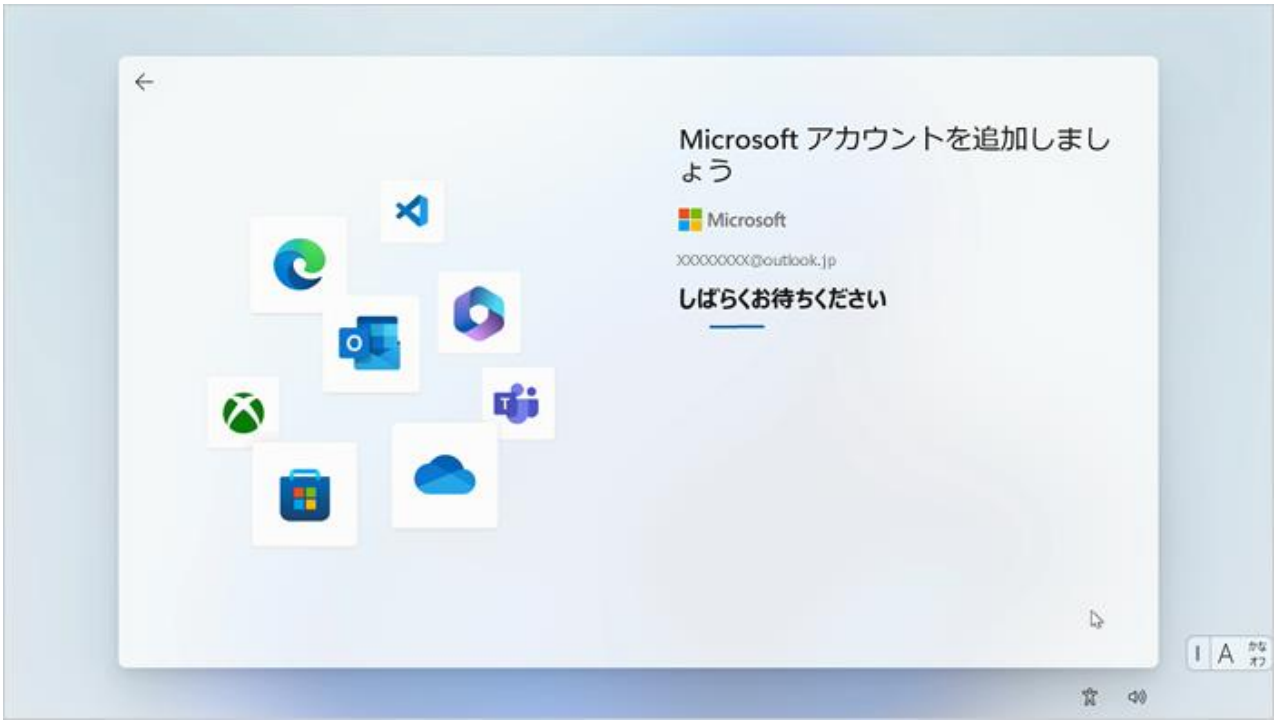
© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

- “セキュリティ情報の追加”では、パスワードの回復、アカウントのハッキング被害の防止、ブロック時のアカウントの復元などに使用するためのセキュリティ情報を追加します。
  “連絡用メールアドレス”に連絡用のメールアドレスを入力して［次へ］をクリックします。
  ※既定では、［メールを追加してください］が指定されていますが、［▼］をクリックして、［電話番号の追加］に変更することもできます。



- 「しばらくお待ちください」画面が表示されたら、しばらくお待ちください。



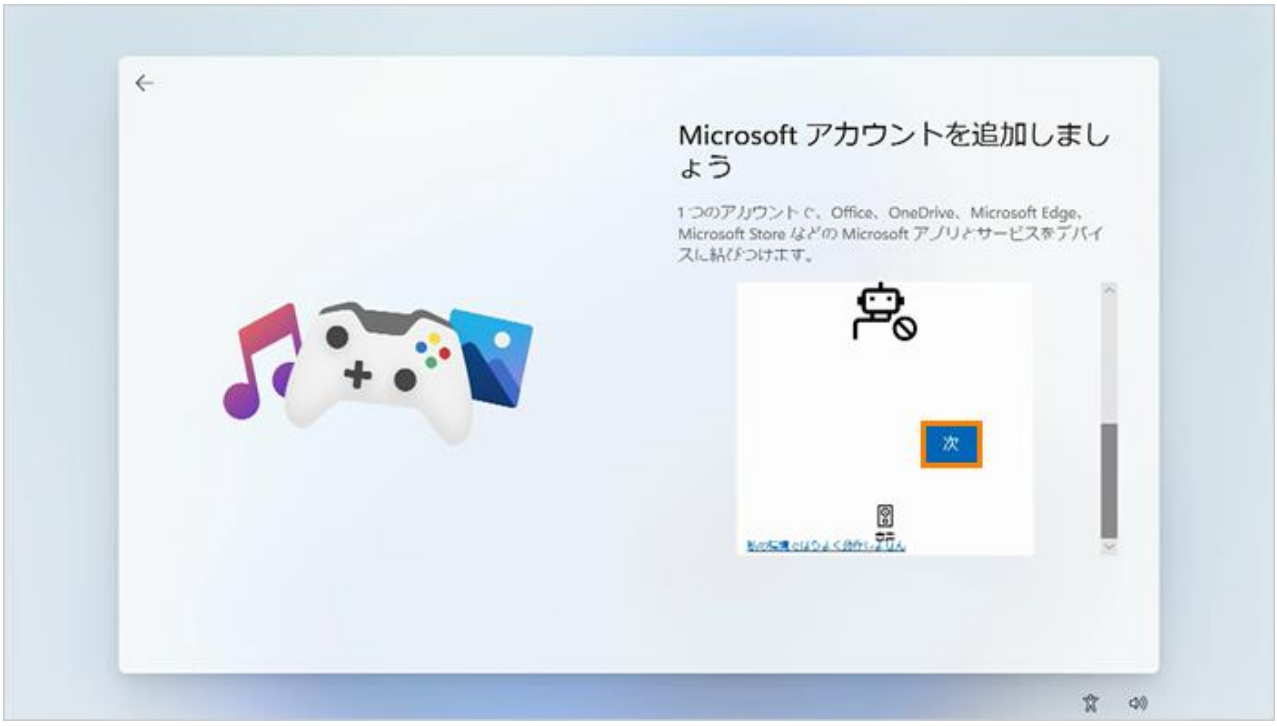
© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

- “ロボットでないことを証明するためにクイズに回答してください。”が表示されたら、スクロールバーを下にスクロールします。

- 画面の指示にしたがってクイズに回答してください。

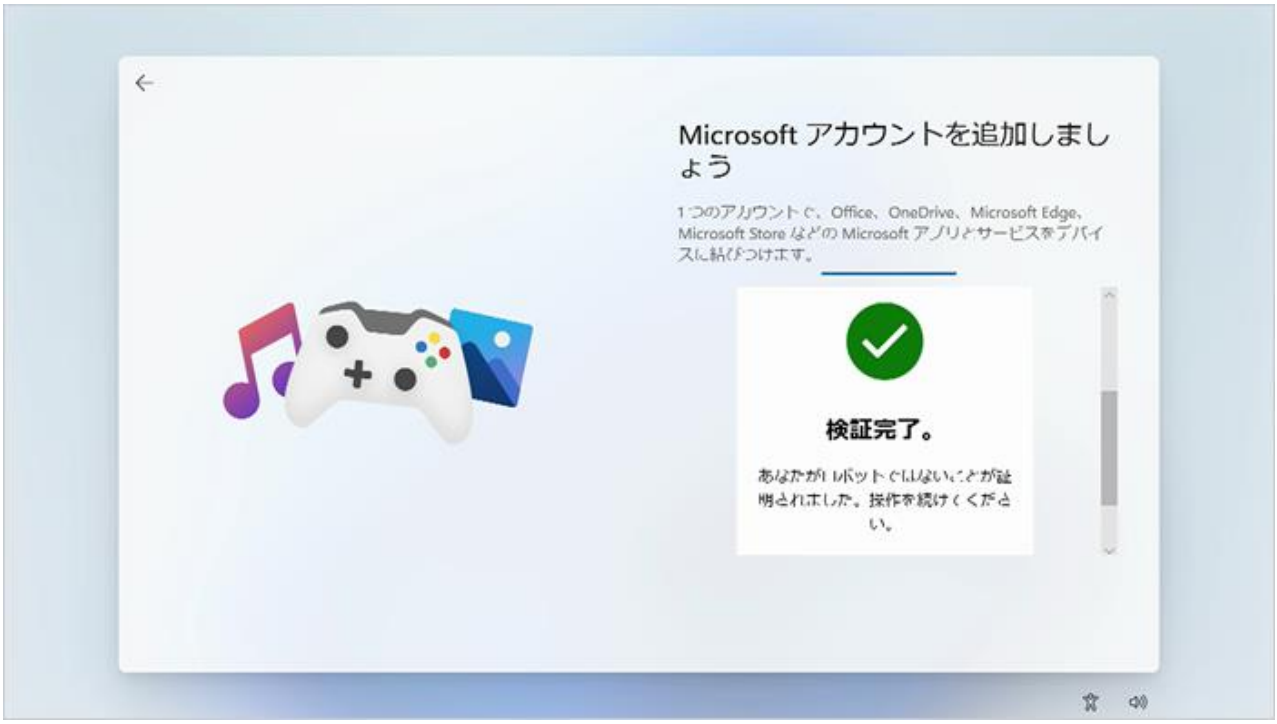
※以下図は、一例です。クイズの種類は複数あり、その都度内容が異なります。



【Windowsセットアップ手順】

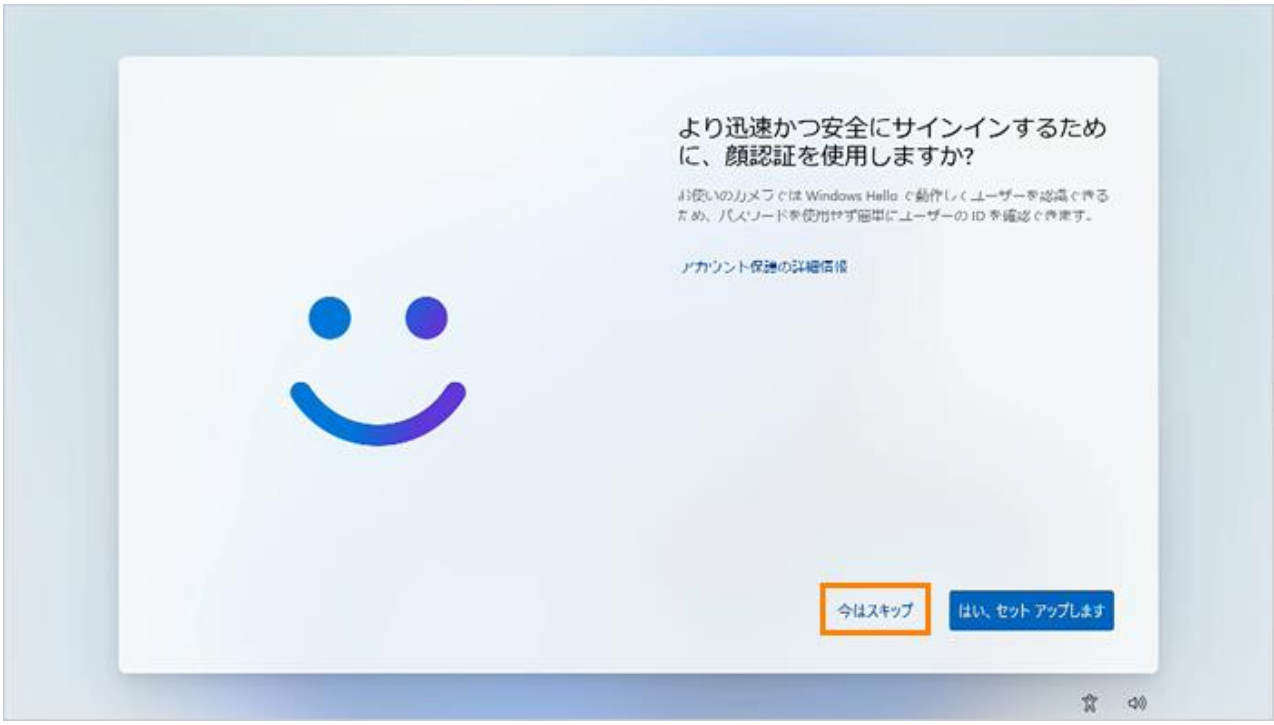
- ［次］をクリックします。

- すべてのクイズに正しく回答すると、“検証完了。あなたがロボットではないことが証明されました。操作を続けてください。”と表示され、次の操作に進みます。



【Windowsセットアップ手順】

・「より迅速かつ安全にサインインするために、顔認証を使用しますか？」画面が表示されたら、［今はスキップ］をクリックします。
※顔認証は、セットアップ完了後にも設定できます。



•「PINを作成します」画面が表示されたら、［PINの作成］をクリックします。
※PINは、安全性が高い暗証番号です。パソコンに保存されるので、設定したパソコンとセットでしか使えません。

【Windowsセットアップ手順】

•「PINのセットアップ」画面が表示されたら、“新しい PIN”欄と“PINの確認”欄に、同じ PIN（4文字以上の数字）を入力し、［OK］をクリックします。

※Microsoft アカウントのPINとパスワードを忘れないように必ず控えてください。

•「デバイスのプライバシー設定の選択」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。
※最初に表示された内容が、マイクロソフト社がおすすめする設定です。これらの設定は、セットアップ完了後にも変更できます。

【Windowsセットアップ手順】

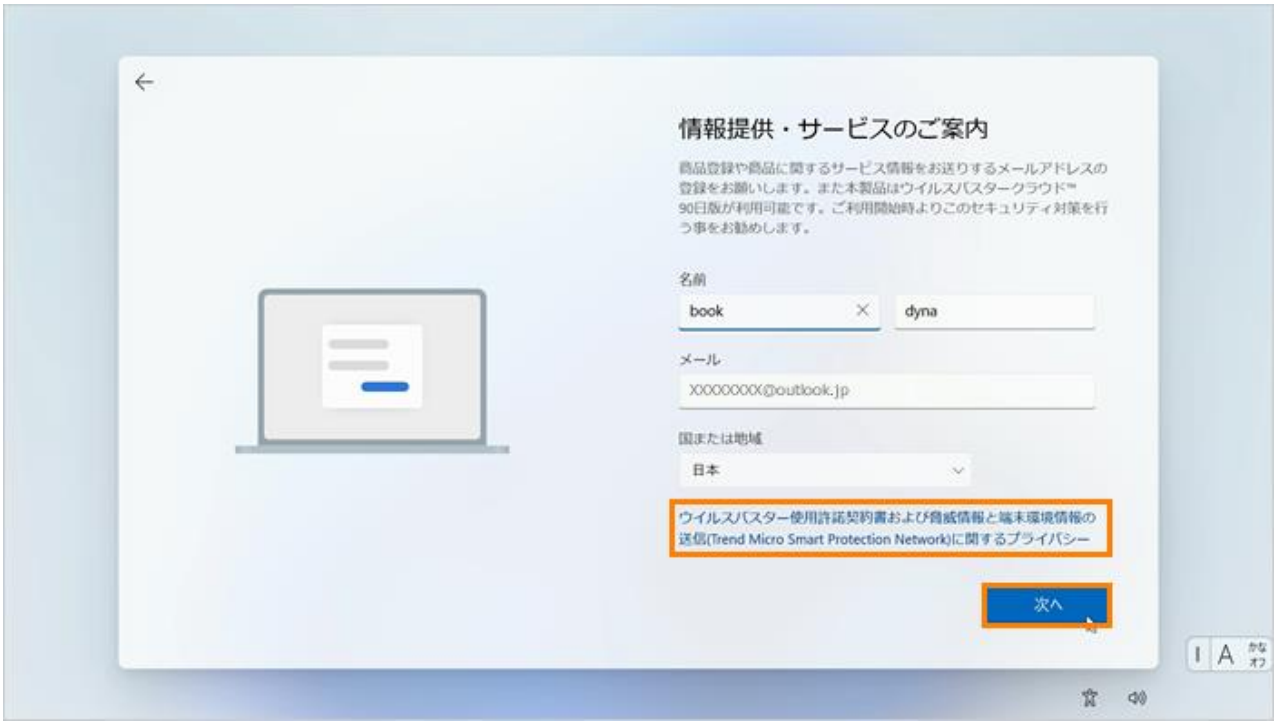
•画面が下にスクロールします。［同意］が表示されるまで［次へ］をクリックします。

• ［次へ］が［同意］に変わったら、［同意］をクリックします。

【Windowsセットアップ手順】

•「こんにちは、XXさん。」(XXは、17ページで設定した名が入ります)画面が表示されたら、［新しいPCとしてセットアップする］を選択し、［次へ］をクリックします。

•「情報提供・サービスのご案内」画面が表示されたら、［ウイルスバスター使用許諾契約書および脅威情報と端末環境情報の送信(Trend Micro Smat Protection Network)に関するプライバシー)］をクリックして内容を確認し、［次へ］をクリックします。
※“名前”、“メール”、“国または地域”は自動的に表示されます。



【Windowsセットアップ手順】

- ［□　使用許諾所契約に同意しウイルスバスターの利用を開始します。・・・］、［□　パソコンをより快適にご使用いただくために必要な・・・］にチェックが付いていることを確認し、［次へ］をクリックします。

※「ウイルスバスタークラウド」は約１時間後に自動起動します。

※「ウイルスバスタークラウド」と「dynabook かんたん設定」を利用しない場合は、チェックをはずしてください。

- 「エクスペリエンスをカスタマイズしましょう」画面が表示されたら、［スキップ］をクリックします。

※この設定は、セットアップ完了後に行えるので、ここではスキップします。

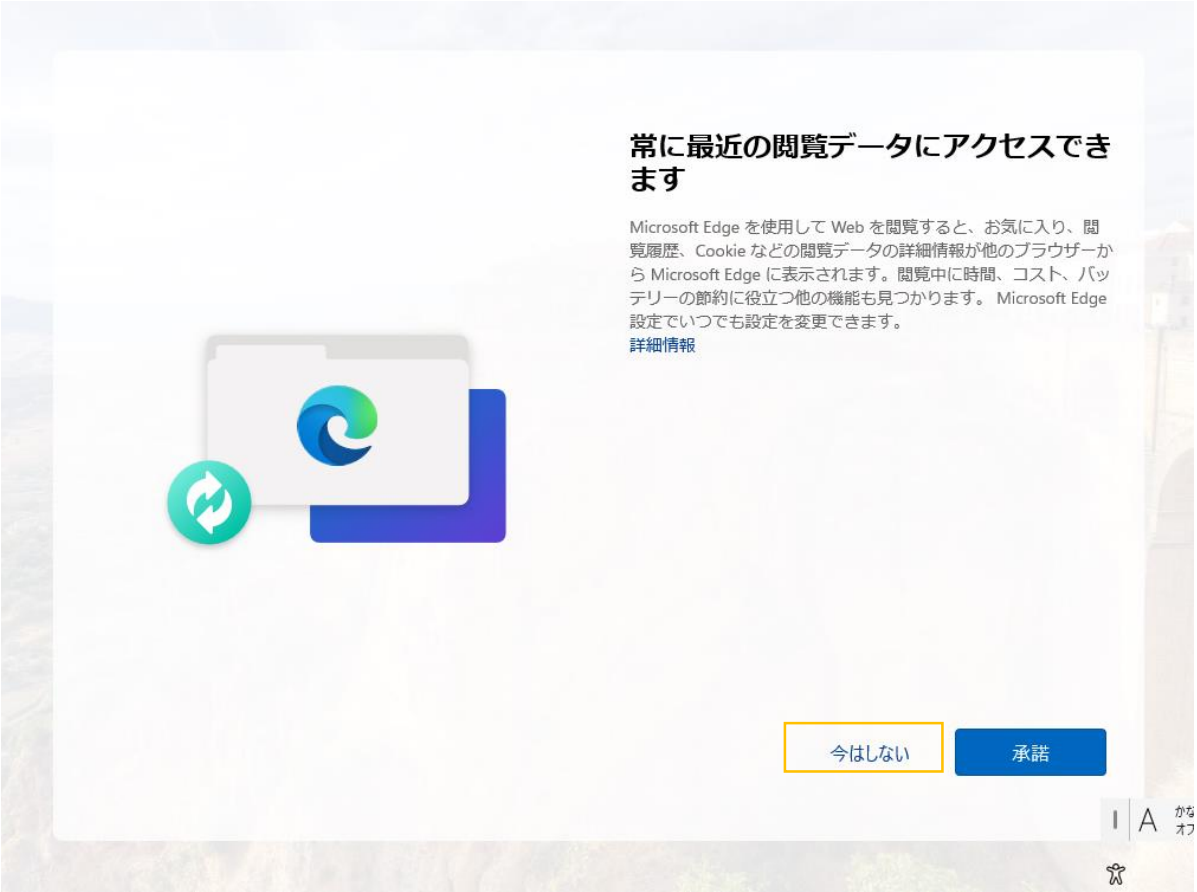
【Windowsセットアップ手順】

- 「PCからスマートフォンを使用する」画面が表示されたら、［スキップ］をクリックします。
  ※この設定は、セットアップ完了後に行えるので、ここではスキップします。

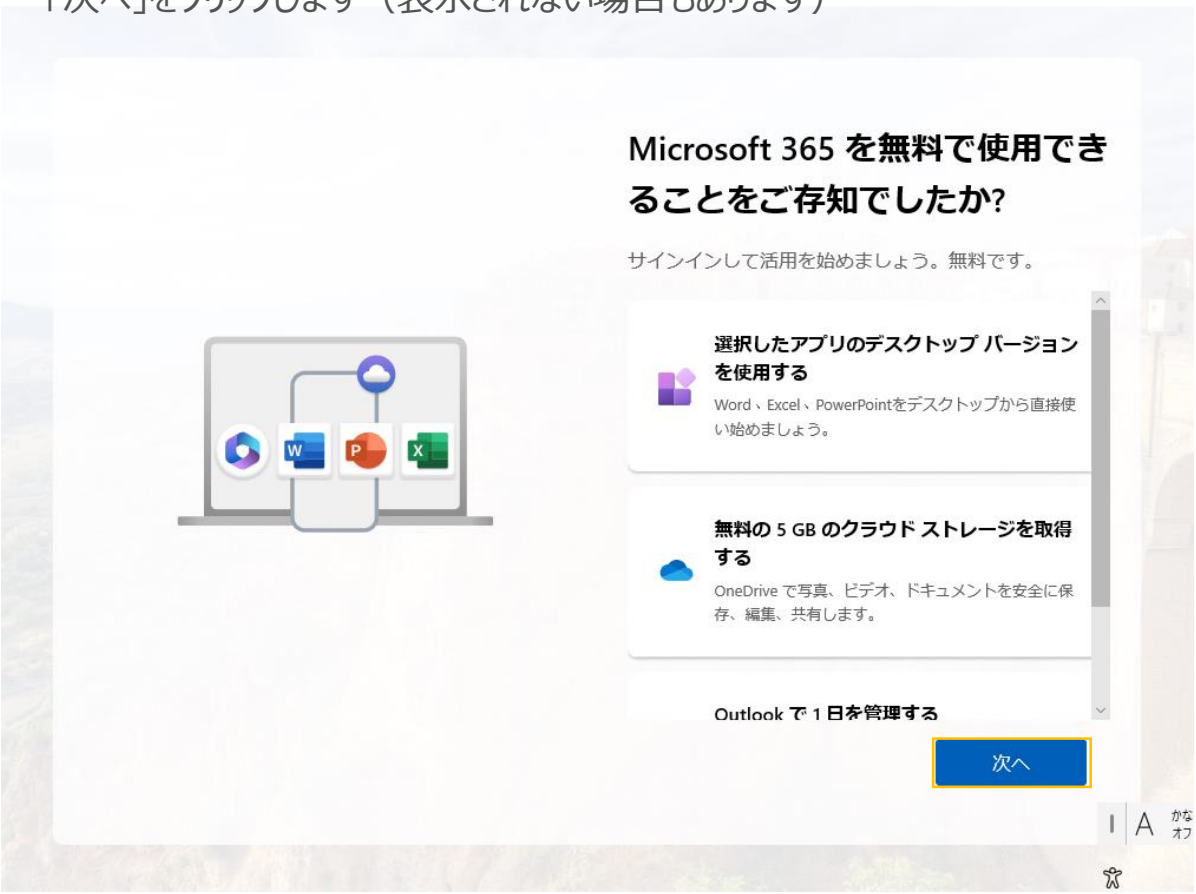
- 「携帯電話の写真をバックアップして安全に保つ」画面が表示されたら、［スキップ］をクリックします。※この設定は、セットアップ完了後に行えるので、ここではスキップします。

【Windowsセットアップ手順】

- 「常に最近の閲覧データにアクセスできます」が表示されたら、「今はしない」をクリックします



- 「Microsoft365を無料で使用できることをご存じでしたか？」が表示されたら、「次へ」をクリックします（表示されない場合もあります）



© 2025 Dynabook Inc.

【Windowsセットアップ手順】

•「月額わずか¥990でPC Game Passにさんかできます」画面が表示されたら、
ここでは例として［今はしない］をクリックします。

•デスクトップ画面が表示されたら、Windowsを使い始めることができます。

操作は以上です。

【デバイスの暗号化（BitLockerの機能）】

本項では、掲記の機能をお使いになるうえで知っておいていただきたいことを記載しています。ご購入のパソコンをお使いになる前に本項をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願い致します。

◆ご利用時の重要なお知らせ◆
必ずお読みください。
～修理発生時のトラブルを回避します～

ご購入のパソコンはWindowsに搭載されている機能により、内蔵ストレージが暗号化されている状態で修理を行うとOSの起動ができなくなる可能性があります。これは、修理後にパソコンを起動するときに「回復キー」の入力を求められる場合があり、正しくキーを入力できないことで発生します。

一部製品では内蔵ストレージの暗号化が自動的に実行されるため、次の「デバイスの暗号化の自動実行に関する注意事項」に記載している手順を行い、暗号化が実行されている場合は「回復キー」をバックアップして紛失しないように保管して下さい。

※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。

【回復キーの作成例】

BitLocker ドライブ暗号化の回復キー

これが適切な回復キーであることを確認するには、次の ID の先頭と、PC に表示されている ID 値とを比較してください。

ID:

[redacted]

上記の ID が PC に表示されている ID と一致する場合は、次のキーを使用してドライブのロックを解除します。

回復キー:　48桁のランダムな文字列(数字)

[redacted]

上記の ID が PC に表示されている ID と一致しない場合、ドライブのロックを解除するための適切なキーではありません。
別の回復キーを試してみるか、https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=260589 で詳細を確認してください。

次のページより、
・暗号化状態の確認
・回復キーの作成方法について説明します。

【デバイス暗号化の自動実行について】

■注意事項

ご購入のパソコンをMicrosoftアカウントまたは、Azure Active Directoryでご利用になった場合、Windowsに搭載されているBitLockerの機能である 「デバイスの暗号化」 により内蔵ストレージが自動的に暗号化される場合があります。

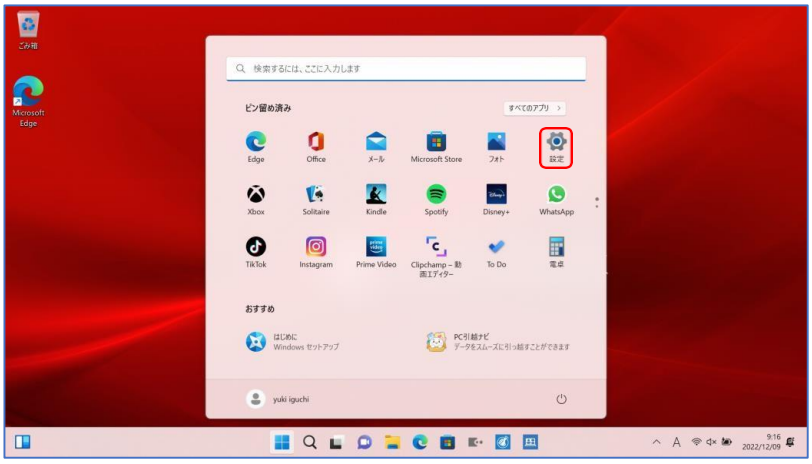
パソコンのセットアップ完了後、次の「■暗号化状態の確認」でパソコンの内蔵ストレージが暗号化されているか確認してください。

該当するお客様は「■回復キーのバックアップ」を行い、紛失しないよう保管して下さい。

■暗号化状態の確認

次の手順に従って、お使いのパソコンが暗号化されているか確認してください。
※MicrosoftアカウントやAzure Active Directoryのアカウントを利用していない場合は、
　自動的に暗号化されることはありません。
※画像は一例です。メーカー、モデルにより表示が異なる場合があります

①スタートボタン
をクリックします。



②設定
をクリックします。

次のページへ続く。

【デバイス暗号化の自動実行について】

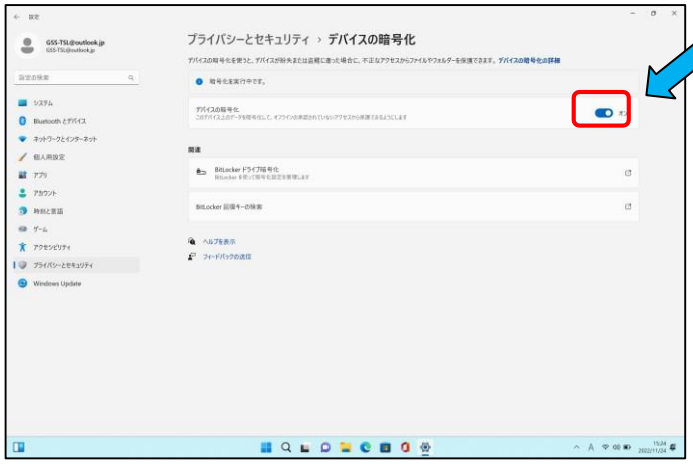
■暗号化状態の確認

次の手順に従って、お使いのパソコンが暗号化されているか確認してください。

※MicrosoftアカウントやAzure Active Directoryのアカウントを利用していない場合は、自動的に暗号化されることはありません。

※画像は一例です。メーカー、モデルにより表示が異なる場合があります

③「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「デバイスの暗号化」をクリックします。



④「デバイスの暗号化」がオンになっていることを確認します。

※暗号化の進行状態が途中の場合は「暗号化を実行中です」と表示されています。
バックグラウンドで作業が進んでおり、パソコンの状態よって時間がかかる場合がございます。

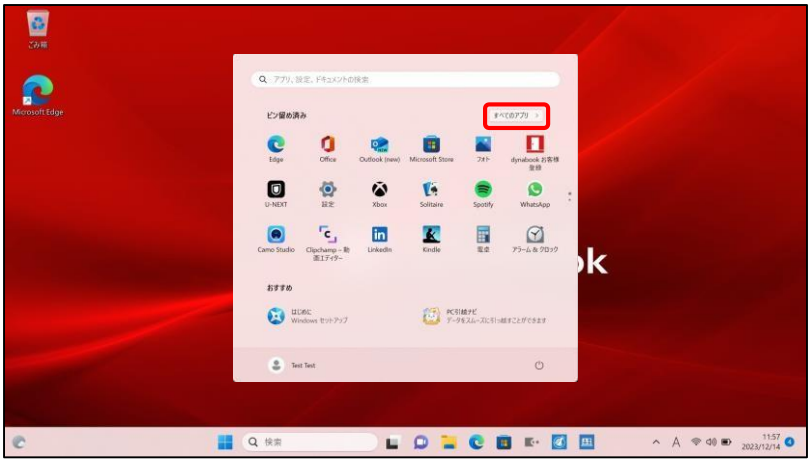
次の手順に進むには、
「デバイスの暗号化」と表示されて暗号化が完了していることが条件となります。

【デバイス暗号化の自動実行について】

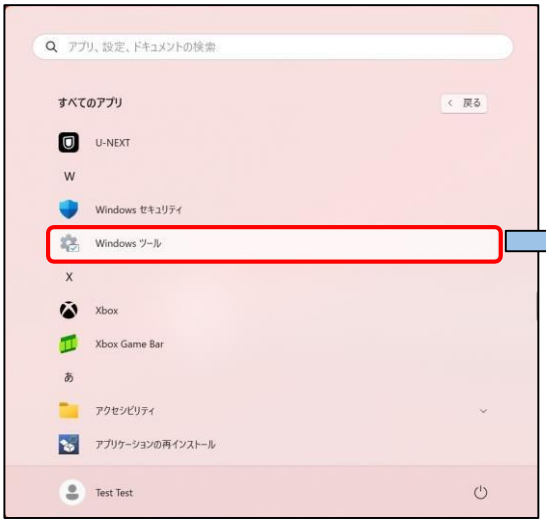
■回復キーのバックアップ

起動できなくなった場合に備え、必ず「回復キー」をバックアップして紛失しないよう保管して下さい。

①スタートボタン
をクリックします。



②「すべて」
をクリックします。



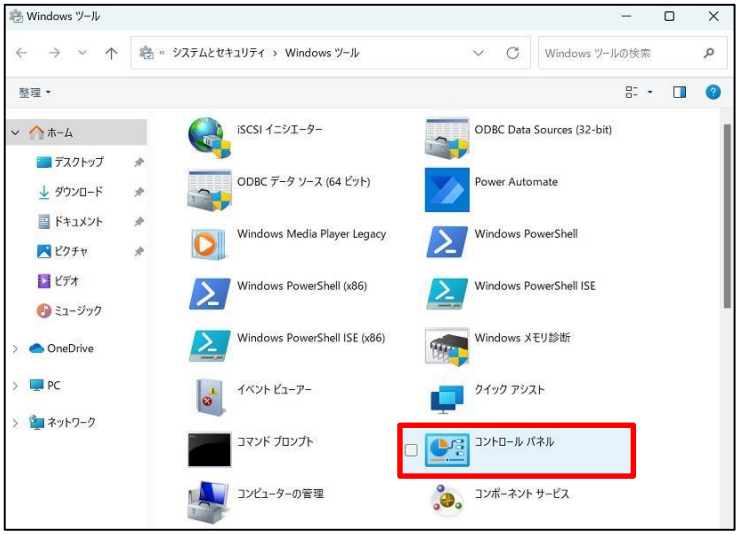
③一覧から「Windowsツール」を探し、クリックします。

次のページへ続く。

【デバイス暗号化の自動実行について】

■回復キーのバックアップ（続き）

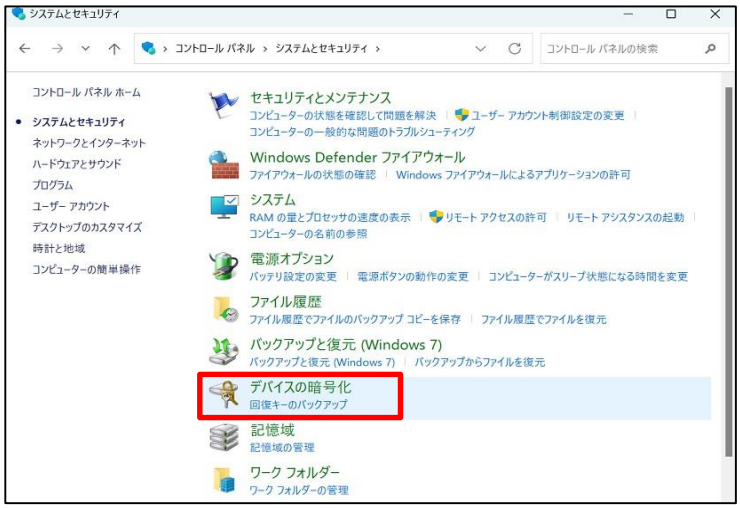
起動できなくなった場合に備え、必ず**「回復キー」**を**バックアップ**して紛失しないよう保管して下さい。



④「コントロールパネル」をクリックします。

⑤「システムとセキュリティ」をクリックします。

※右上の表示方法が「カテゴリ」になっていることを確認します。



⑥「デバイスの暗号化」をクリックします。

※暗号化作業が途中の場合はアイコンが表示されません。
完了を待ってから確認をお願いいたします。

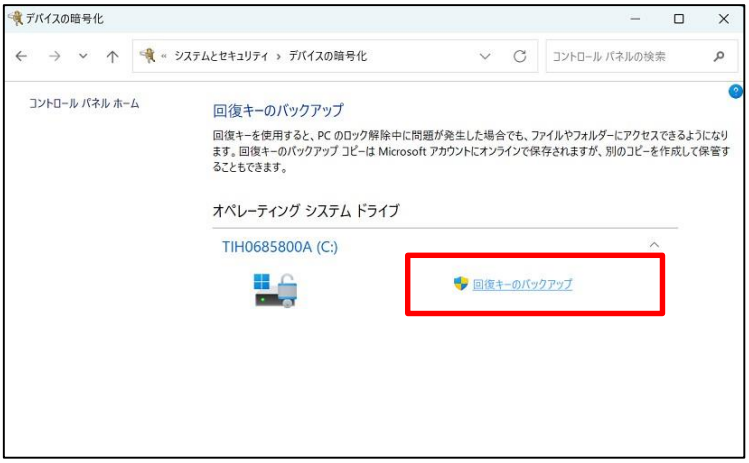
次のページへ続く。

© 2025 Dynabook Inc.

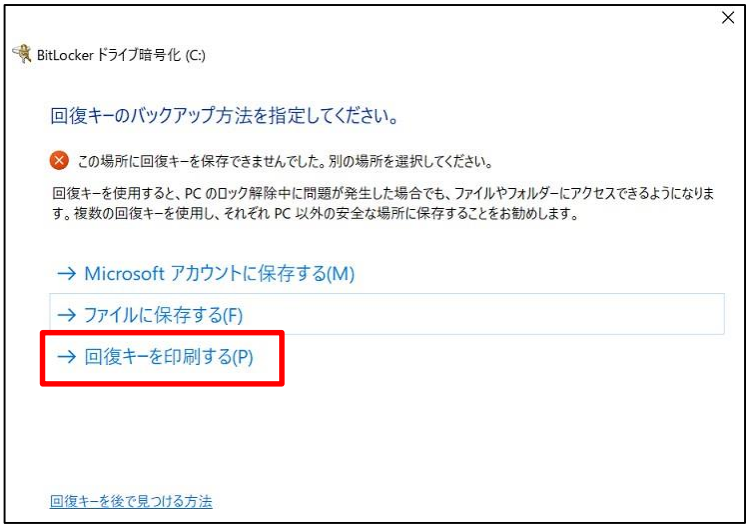
【デバイス暗号化の自動実行について】

■回復キーのバックアップ（続き）

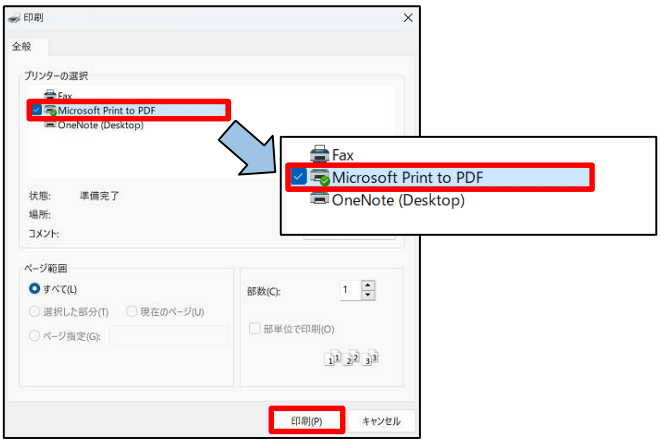
起動できなくなった場合に備え、必ず**「回復キー」**を**バックアップ**して紛失しないよう保管して下さい。



⑦「回復キーのバックアップ」をクリックします。



⑧「回復キーを印刷する(Ｐ)」をクリックします。



⑨今回はPDFファイルを生成します。

「Microsoft Print to PDF」を選択し、「印刷」をクリックします。

※「Microsoft Print to PDF」が見つからない場合は、今後接続予定のプリンタの設定が終わった後に本作業を行い、紙に印刷していただいても問題ありません。

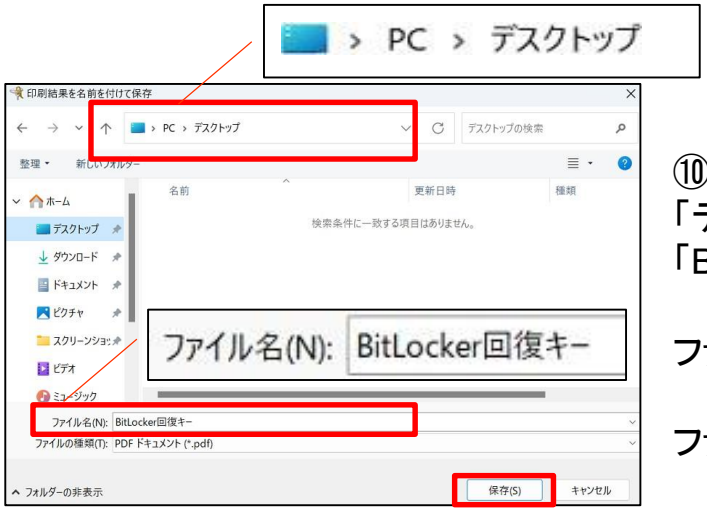
次のページへ続く。

© 2025 Dynabook Inc.

【デバイス暗号化の自動実行について】

■回復キーのバックアップ（続き）

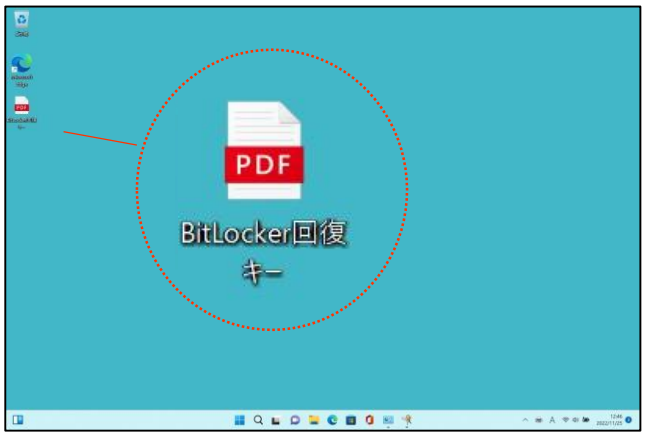
起動できなくなった場合に備え、必ず**「回復キー」**を**バックアップ**して紛失しないよう保管して下さい。



⑩今回ファイルの保存場所は、
「デスクトップ」ファイル名は、
「BitLocker回復キー」とします。

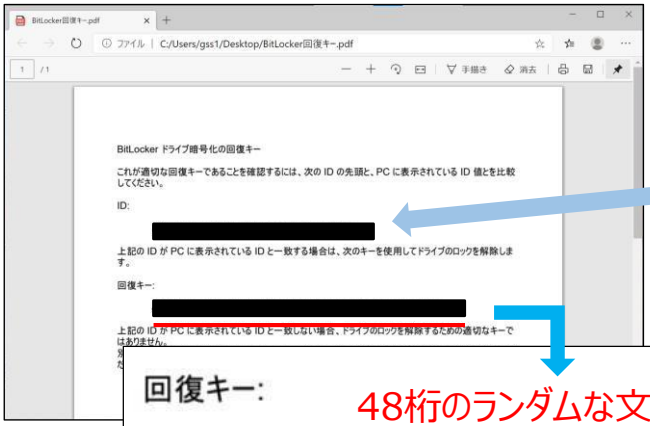
ファイルの保存場所を「デスクトップ」に変更し、

ファイル名を入力し、「保存」をクリックします。



⑪PDFファイルが完成していることを確認します。

今回の保存場所、ファイル名はあくまで参考ですので、ご自身で任意の場所、任意のファイル名で保存していただいて問題ありません。



⑫回復キーを確認し、メモを取ります。
※ID：の方をメモしないよう注意してください。
IDを入力しても起動しません。

回復キー: 48桁のランダムな文字列(数字)

※回復キーの「-」は入力する
する必要はありません。

aaaaaa – bbbbbb – cccccc – dddddd – eeeeee – ffffff – gggggg – hhhhhh

次のページへ続く。

© 2025 Dynabook Inc.

【デバイス暗号化の自動実行について】

■回復キーのバックアップ（続き）

起動できなくなった場合に備え、必ず**「回復キー」**を**バックアップ**して紛失しないよう保管して下さい。

【回復キーメモ欄　合計48桁の文列】

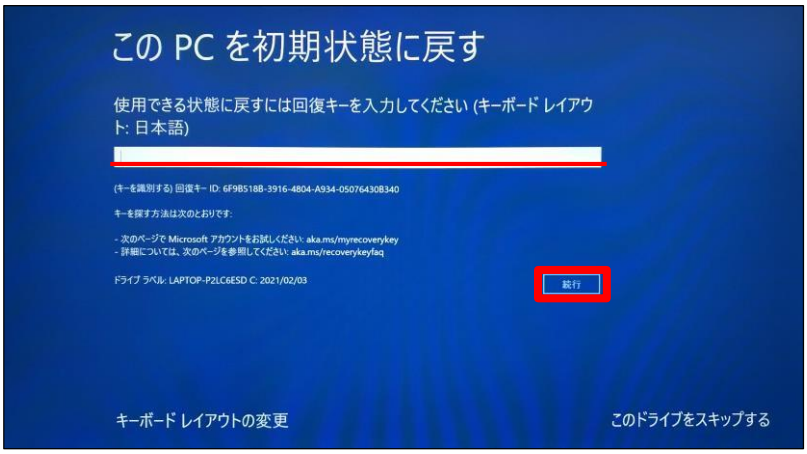
－	－	－
－	－	－

※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、
その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。

参考

Microsoftでログインしている場合、回復キーはMicrosoftアカウントにも保存されています。以下のURLよりご確認が可能です。
https://account.microsoft.com/devices/recoverykey

パソコンを初期化したり、修理などを行ってパソコンのハードウェア情報が変わった場合、パソコン起動時に「回復キー」の入力を求められることがあります。



※左の画面はPC初期化手順でのBitLocker回復キー入力画面です。

この場合、回復キー入力欄に48桁の回復キーを入力し、続行ボタンをクリックすれば初期化がスタートします。

パソコンを初期化したり、修理などを行ってパソコンのハードウェア情報が変わった場合、パソコン起動時に「回復キー」の入力を求められることがあります。

必ず「回復キー」をバックアップし、紛失しないよう保管して下さい。

【デバイス暗号化の自動実行について】

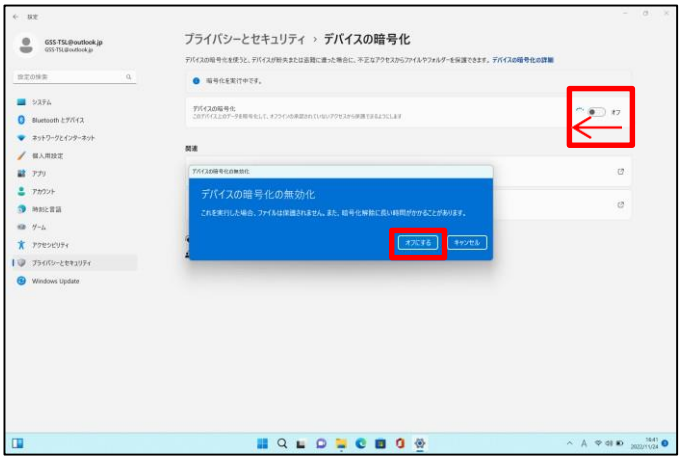
■暗号化「有効」から「無効」への設定手順

本ページでは、暗号化を有効から無効（解除）にする手順をご案内しています。

注意：暗号化はデータを保護する機能のため、有効のままご使用頂くことを推奨します。無効にされますと、パソコンを紛失した際に情報漏洩などのリスクが生じますので、無効化する場合は自己責任でお願いします。

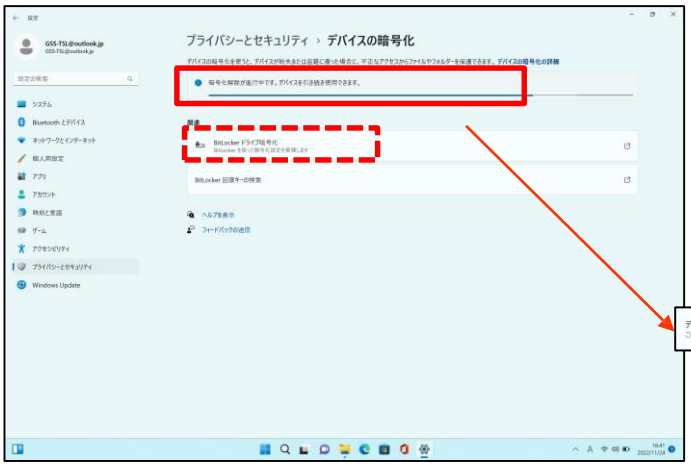
※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、

その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。



①「デバイスの暗号化」のスイッチを「オン」から「オフ」に変更します。

「デバイスの暗号化の無効化」が表示されますので、「オフにする」をクリックします。



②「暗号化解除が進行中です。・・ 」と表示されます。
※この状態のままでもパソコンはお使いになれます。

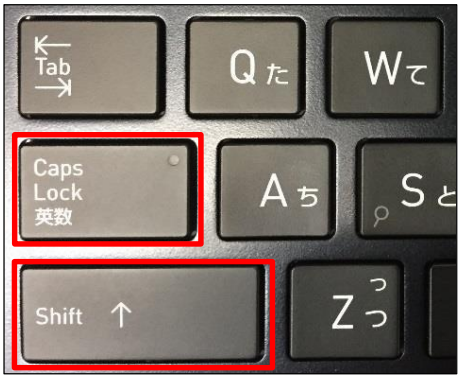
しばらくすると、「デバイスの暗号化」の表示に変わります。

文字入力を覚えましょう！

※10ページより文字入力が必要となります。
文字入力が不安な方はご覧ください。

①半角/全角の切り替え方法
キーボード左上の【半/全】キーを押して切り替える こ
とができます。
画面右下に表示されている言語バーを見ると、現在の入力
の状態を確認できます。

「A」の場合は半角　、「あ」の場合は全角になります。



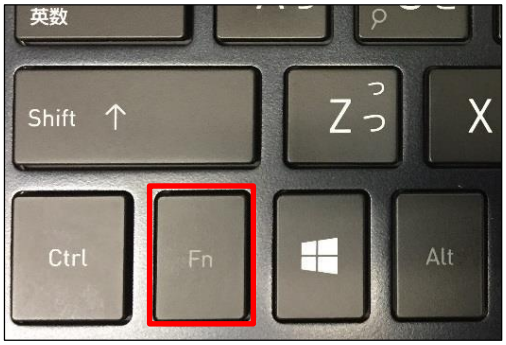
②大文字と小文字の入力方法

キーボードの【Shift（シフト）】キーを押したまま、文字のキーを押す
と大文字で入力ができます。

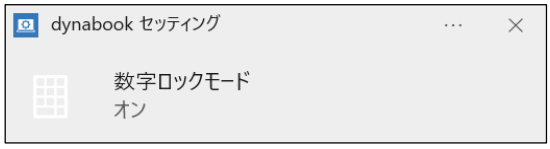
また【Shift】キーを押したまま【CapsLock（キャプスロック）】を押すと常に大文
字で入力ができる設定に切り替えることができます。この
機能をCapsLockと言います。
※もとに戻す場合はもう一度、【Shift】キーを押したまま
【CapsLock】を押すと常に小文字が入力される設定に戻り
ます。
CapsLock機能が有効か無効については、【CapsLock】キ
ー 右上のランプが緑点灯している場合が有効で、この状態で
は常に大文字で入力されます。

③数字ロックキーについて
文字入力の際に「おはよう」と入力して「6はｙ64」など
入力したキーの左下にある文字が入力されてしまう場合
は、数字ロック機能が有効の状態です。

Ｋを押して２が入力される場合
は数字ロック機能が有効の状態です。



その場合はキーボード上方にある【F11】キーと、
左下の【Ｆｎ】を同時に押すと、下図のようなポップアップが
画面右下に出現し、数字ロック機能が解除されます。



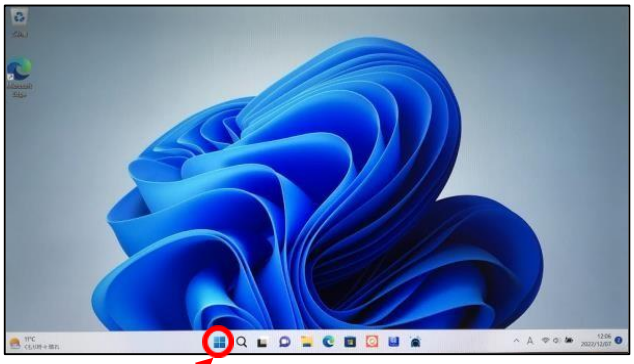
【Windows11の主な操作方法［１］】

注：説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCと異なる場合があります。

【デスクトップ画面とスタートボタン】

起動後、ログイン画面でパスワードを入力しサインインすると、右のようなデスクトップ画面になります。（起動時にロック画面が表示されログイン画面にならないときは画面を一度クリックしてください。）

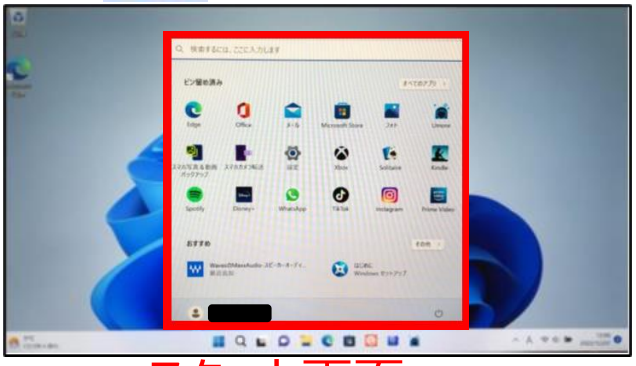
デスクトップ画面



デスクトップ画面で下のスタートボタンをクリックするとスタート画面を表示します。

このスタート画面で起動したいアプリを選びクリックして実行します。

スタート画面上部にはピン留め済みのアプリのアイコンが表示されます。
右側にある丸をクリックする事で表示 ページを切り替えることができます。



スタート画面

スタート画面下部には［おすすめ］は直近でよく使用されているアプリが表示されます。
次ページから詳細を説明します。

【インターネットブラウザ「Edge」（エッジ）について】
Windows 11 ではインターネットを見るアプリ（ブラウザ）はEdgeを使います。
（従来のWindowsのブラウザは「インターネットエクスプローラ（IE）」でした。）
インターネット接続環境が整ったらEdgeを使ってインターネットを利用してください。
※47ページにもEdgeの説明があります。

Edgeのアイコン

設定したパスワードを忘れた場合、パソコンが使えなくなり、パソコンの初期化(OSリカバリ)が必要になります。

パスワードは、変更することも可能です。(43ページ参照)

© 2025 Dynabook Inc.

【Windows11の主な操作方法［2］】

注：説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCの内容と異なります。

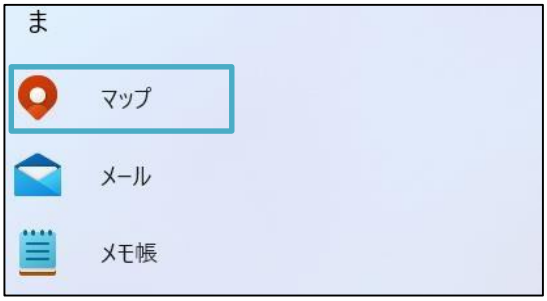
【スタート画面基本操作方法】

スタート画面を表示して、
そこに表示されているアイコンをクリックするとアプリが起動します。

スタート画面の上部にある
すべてのアプリ をクリックすると、インストールされているアプリの一覧が表示されます。

一覧の続きを見る場合は一覧表示画面(左図の青色四角の範囲内)にマウスカーソルを合わせ、画面をスクロールします。
（5ページ、指2本のスクロール方法参照）

目的のアプリが見つかったら、アイコンをクリックして起動します。



実行したいアプリのアイコンの絵や文字の部分でクリック

© 2025 Dynabook Inc.

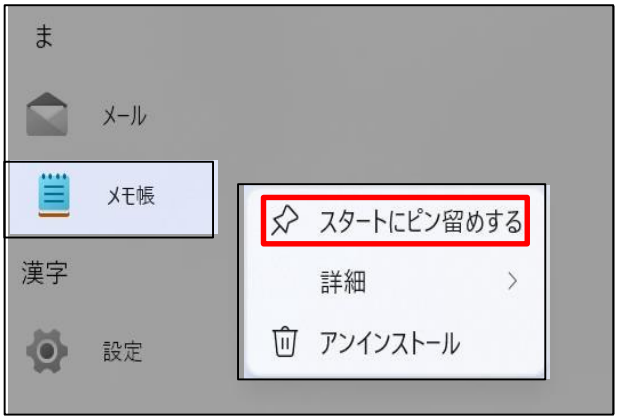
【Windows11の主な操作方法［3］ 】

注：説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCと異なる場合があります。

【スタートメニューのカスタマイズ】
スタート画面上部の［ピン留め済み］に
よく使うアプリを追加することができます。

～ 例、アプリ「メモ帳」をピン留めします。 ～

※アプリ「メモ帳」は［すべてのアプリ］内の［ま行］にあります。



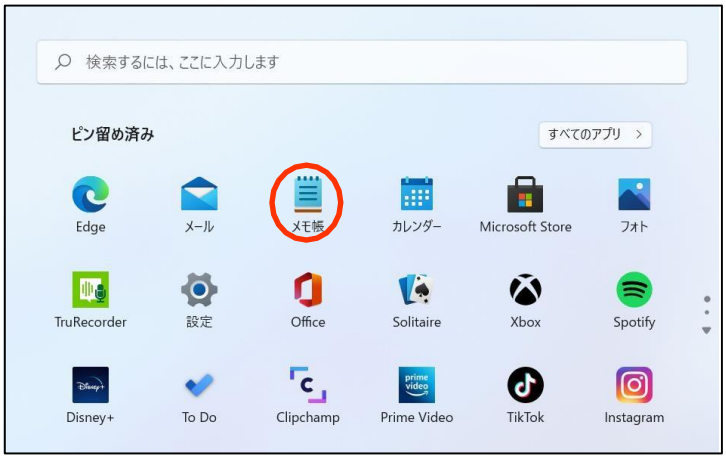
一覧画面で目的のアプリ、ここでは「メモ帳」 を探し、右クリックします。

表示されたメニューの「スタートにピン留めする」をクリックします。

追加されました。

・位置の変更
アイコンをドラッグ（５ページ参照）してみてください、位置が変更できます。

・削除（【すべてのアプリ】の項目からは削除されません）
アイコンを右クリックします。
表示されたメニューで「スタートからピン留めを外す」をクリックします。

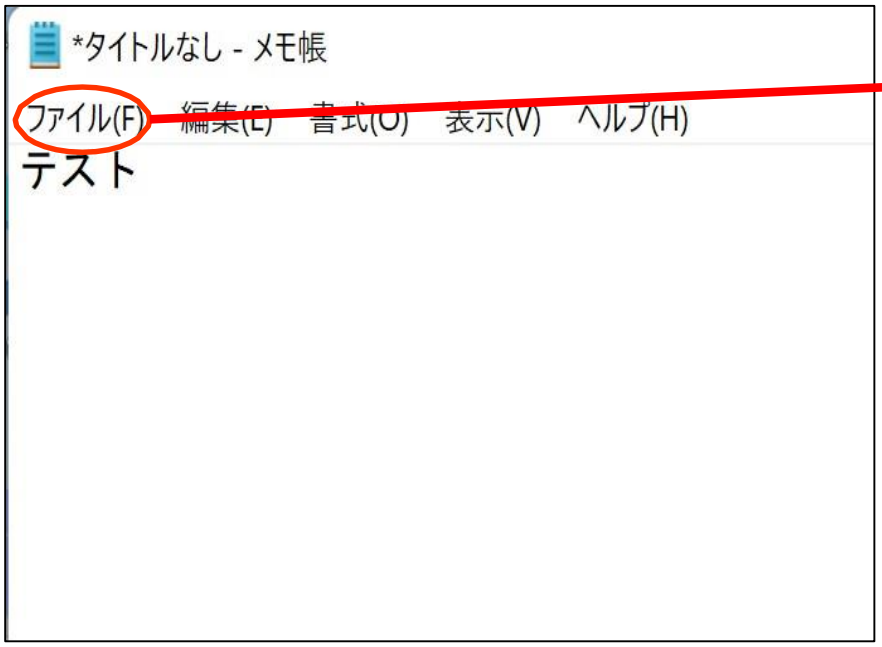


メモ帳を２ページ目から１ページ目の方に移動しました。

【Windows11の主な操作方法［4］】

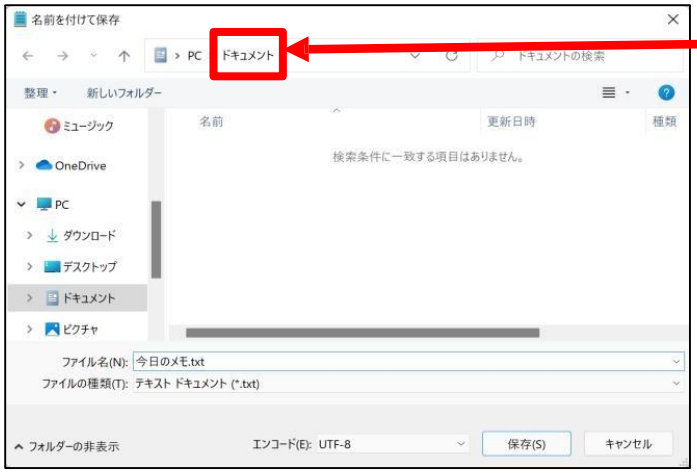
【アプリで作成したファイルの保存と終了】

～アプリ保存の例、メモ帳の場合～



「ファイル**(F)**」をクリックすると
上から**4**つ目に
「名前を付けて保存**(A)…**」
が あるので、クリックすると
左下のような画像が出てきます。

終了時、変更や新しく作ったファイルを保存する場合は「名前をつけて保存」画面になりますがその際、ファイルをどこに保存したかは、下図を参考に意識して覚えておいてください。



ここに注目。ここでは
「ドキュメント」に保存
しています。

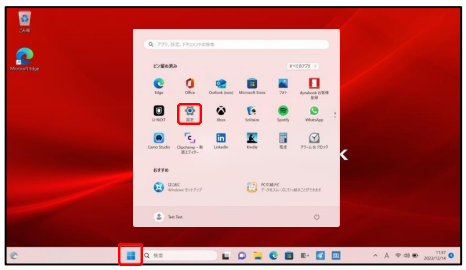
後日、保存したファイル
を探すときは
「ドキュメント」の中を探し
ます。

Windowsアプリの終了は画面の右上の×をクリックします。

～アプリの終了～

画面右上の×をクリックします

【ログインパスワードの変更(設定)方法】



スタートボタン をクリックし、
[ピン留め済み]の中から設
定をクリックします。

設定アイコン

設定画面になりますので
その中の「アカウント」をクリックし、
「サインインオプション」をクリックします。

「PIN（Windows Hello）」のアイコンをクリック
し、表示された「PINの変更」をクリックします。

初期設定時に入力した「PIN」を入力し、「新し
いPIN」と「PINの確認」を入力します。

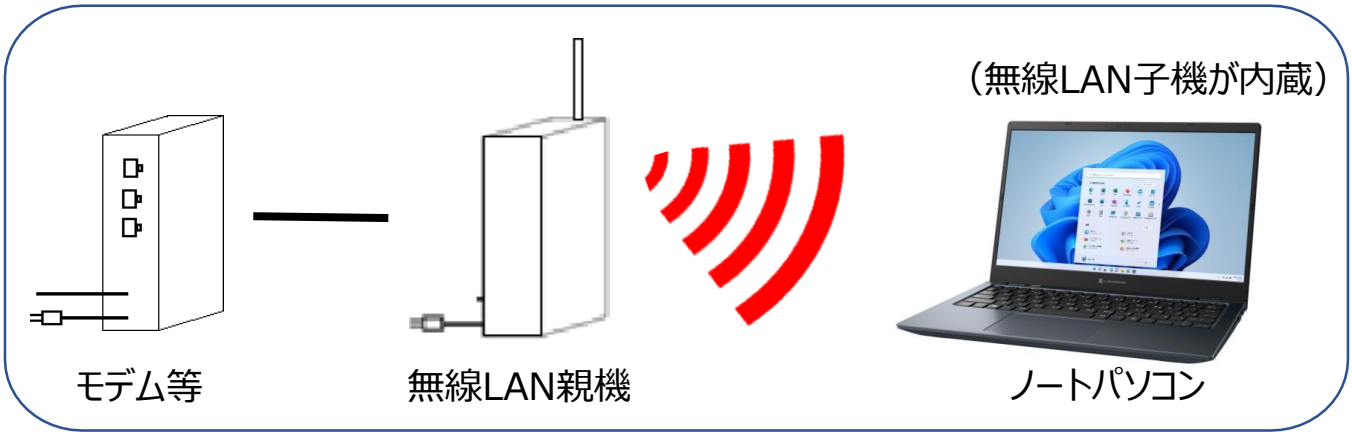
{Microsoftアカウントとの関連付け}

［アカウント］内の［ユーザーの情報］
インターネットにつなぎ、「マイクロソフトアカウントに関
連付けする」を実行すると、
マイクロソフトアカウントが必要なアプリ(OneDrive
など)が使用できるようになります。
必要な場合は、セットアップ完了後設定して下さい。

【無線LAN接続について　-1】

「無線LAN」（ムセンラン）や「Wi-Fi」（ワイファイ）という機能をご存知でしょうか？パソコンでインターネットを行う時に、LANケーブルを使わずに無線電波で接続する機能です。無線LANには「無線LAN親機」と「無線LAN子機」が必要ですが、現在ほとんどのノートパソコンには（もちろん本機種にも）その子機の機能が内蔵されています。

無線LANによるインターネット接続



無線LANを自宅で実施したい場合は、別途、無線LAN親機の購入が必要です。
インターネットプロバイダからレンタルすることもできます。
接続希望の場合はインターネットプロバイダにお問い合わせください。

※無線LANは無線電波を使用するため自宅に設置しても、隣近所に電波が飛んでいます。そのため、他人に使われないように無線LAN接続は一般にパスワードを設定しています。パスワードは「アクセスキー」「接続キー」「暗号キー」などメーカー毎に呼び方が違います。
※無線LAN親機には「SSID」（親機の名前）が設定されています。
※SSIDとパスワードがわかれば無線LANは簡単につながります。

※Wi-Fiの設定を開始するときは のマークをクリックして設定を開始してください。

次のページへ進みます。

【無線LAN接続について　-2】

インターネット(Wi-Fi)接続方法

① 画面右下の日付、アイコンが表示されている の マークをクリックすると現在接続できるアクセスポイントが一覧で表示されるので、接続したいアクセスポイントをクリックします。すると、図のように「接続」ボタンが出るので、クリックします。※自動的に接続のチェックを入れておくことで、次回以降パスワードの入力手順を省くことができます。

② ネットワーク セキュリティ キー(パスワード)を入力します。

③ 入力が出来たら「次へ」ボタンをクリックします。

④ 「このネットワーク上の他のPCやデバイスが、このPCを…」と表示される場合があります、その場合は「いいえ」をクリックします。

⑤ 「検証し接続しています」と表示されるので、しばらくお待ちください。

⑥ 接続が完了したら、図のように マークが マークに変わります。

⑥

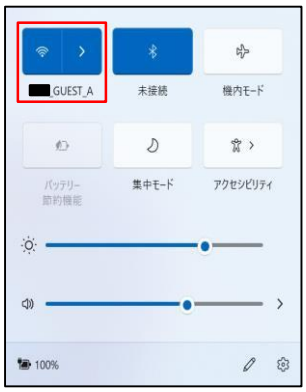
※ マークになっていればインターネット接続完了です。

⑤

⑤

⑤

⑤



© 2025 Dynabook Inc.

【その他のインターネットの接続方法】

インターネット接続はさまざまな方法があるため、詳細は契約した接続業者（インターネットサービスプロバイダ）のコールセンターにお尋ねください。

ただ、最近はインターネット用の「LANケーブル」を接続するだけで、設定等は必要なしで接続できるケースが多いので、ここではその例を記載します

用意するもの：LAN（ラン）ケーブル

家電販売店やコンビニ等でも購入できます。

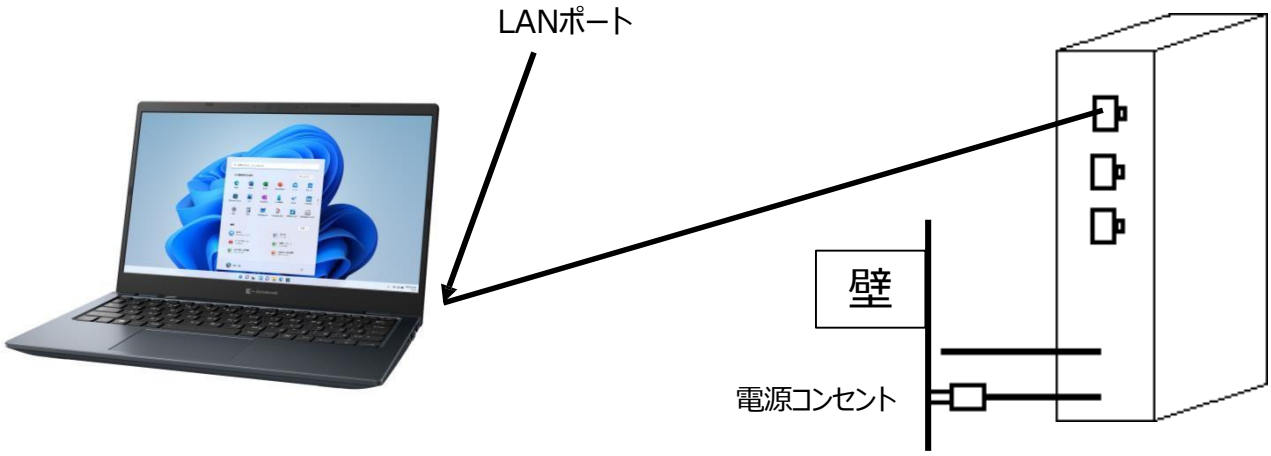
1m、3m、5m、10mなど様々な長さのものがあります。

必要な長さのものを1本用意してください。

接続

プロバイダと契約し工事が終わると、モデム（またはモデムルーター）という機械を設置してくれています。そのモデムの説明書に従い、モデムの電源を入れてください。

パソコンのLANポートとモデムのLANポートをLANケーブルでつなぎます。モデムのLANポートは機種により複数ある場合、1つの場合もあります。



パソコンの電源を入れブラウザを起動し、インターネットにつながることを確認してみてください。この時「このネットワーク上の他のPCやデバイスが、このPCを検出できるようにしますか？」と表示された場合は「いいえ」をクリックしてください。

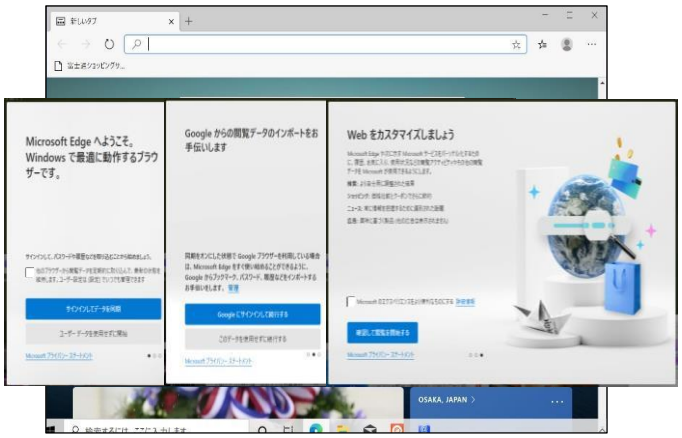
【MicrosoftEdgeについて】

Windows11 でインターネットを見るときはEdge（エッジ）を使用します。

Edgeのアイコン

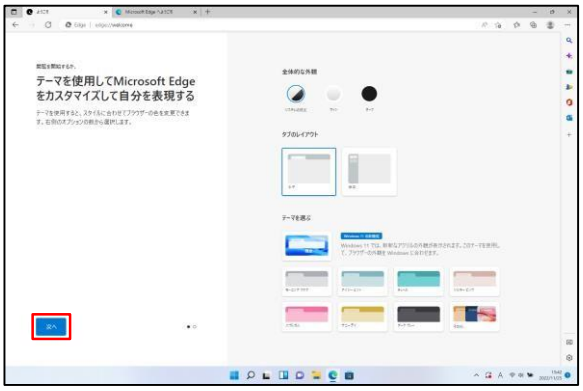
ここではインターネット接続ができていることの確認の意味も込めてマイクロソフトエッジを起動します。

スタート画面やデスクトップ画面にあるEdgeのアイコンをクリックします



※初回起動時は
[Microsoft Edgeへようこそ。Windowsで最適に動作するブラウザーです。]は
「ユーザーデータを使用せずに開始」をクリック
・Microsoftアカウントでログインしている場合には
「確認して続ける」をクリック

・[Googleからの閲覧データのインポートをお手伝いします]は
【このデータを使用せずに続行する】をクリック
・[Webをカスタイズしましょう] は【確認して閲覧を開始する】をクリック



・「テーマを使用してMicrosoft Edgeをカスタマイズして自分を表現する」は、任意で右側にあるテーマを選択し、左下の【次へ】をクリック

・「Windowsタスクバーから、お気に入りサイトにアクセスできます。」は、ご利用されるサイトに任意でチェックを入れ左下の【完了】をクリックします。

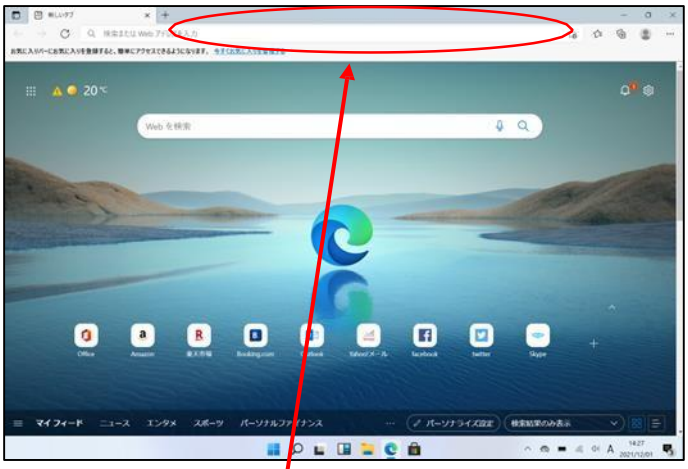
<次のページへ続きます。>

【MicrosoftEdgeについて】

Windows11 でインターネットを見るときはEdge（エッジ）を使用します。

Edgeのアイコン

スタート画面やデスクトップ画面にあるEdgeのアイコンをクリックします



マイクロソフトエッジが起動します左の画面は一例です。
（パソコンや設定により初期画面は異なります）

見たいホームページアドレスを入力します。

アドレスの領域に見たいアドレスを入力し、Enter を押します。

アドレスの領域

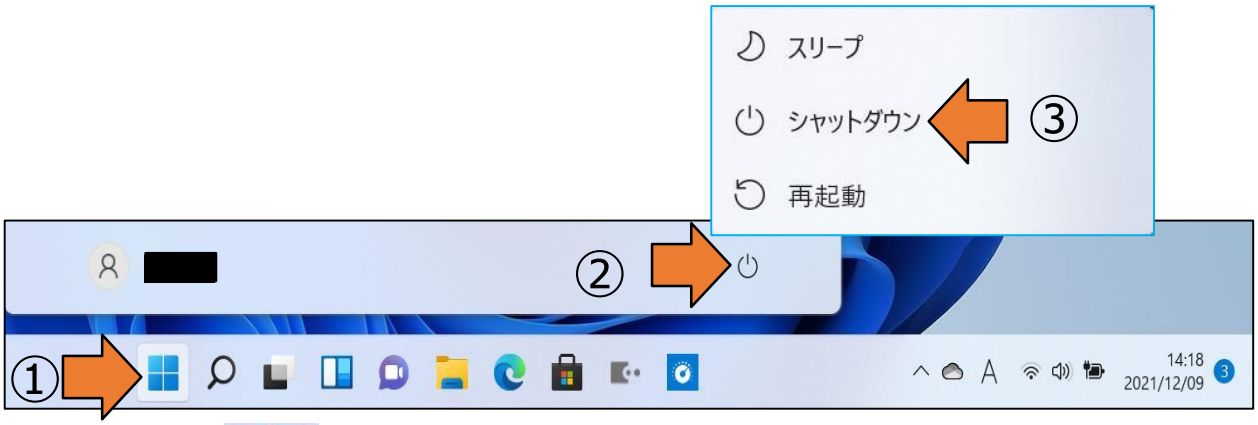
たとえば、Googleなら　www.google.co.jp と入力し、Enter を押します。

ヒント　表示されている文字を
Backspaceキー等で削除し、空白にして
から新たにアドレスを打ち込みます。

一般にホームページアドレスのhttp://は入力時省略できます。
http://www.google.co.jp　→　www.google.co.jp

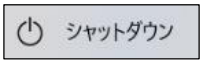
【シャットダウンの方法】

Windows11の終了方法はいくつかありますが、最も基本の方法をご紹介します。



①「スタートボタン」をクリックします。

②「電源ボタン」をクリックします。



③「シャットダウン」をクリックします。
※更新プログラムがある場合、
「更新してシャットダウン」と表示されている場合もあります。
この場合、シャットダウンすると、Windows Updateが開始されます。
50ページ、51ページもご参照ください。

※その後、実際に電源が切れるまで数十秒かかる時があります。電源ランプが消えるのを確認してからパソコンの蓋を閉じて下さい。

※上記の方法が基本ですが、スタートボタンの右クリックや
設定により電源ボタンの操作でも電源が切れるように出来ます。

以上でセットアップは完了です。
お疲れさまでした。

【Windows Update】

※重要です。**よくお読みください**

セキュリティを向上させたり、不具合を解消する機能がWindows Updateです。
Windows　Updateを行わないとトラブルの原因になったり、ウイルスに感染してしまう可能性があります。

Windows11の不具合やセキュリティ上の問題が発見された場合、修正する更新プログラムがインターネット上に公開されます。

この更新プログラムをダウンロードし、Windowsを最新状態に保つのが Windows Updateです。

Windows Updateはインターネットにつなぐことにより自動で行われます。

パソコンを購入した際には、メーカーの生産からお手元に届くまでの間に修正プログラムがたまっている為、

必ずWindowsUpdateを行って最新の状態にする必要があります。

注意

Windows Updateはインターネットに接続することにより自動で行われます。言い換えれば、ネットにつながないとUpdateは行われず、最新の状態に保てません。普段ネットにつながない方も定期的につなぐように心がけてください。アップデートは、電源ケーブルを接続した状態で行ってください。

Windows Updateとは？

Windows　UpdateとはインターネットをWindowsやOffice製品（WordやExcelなど）の発売後に見つかった問題を修正したり、新しい機能を追加する作業のことです。

他にもウイルスが忍び込むセキュリティホール（セキュリティの欠陥）をなくし、悪質な攻撃に負けないように、強化することもWindows Updateでは行われます。

通常はWindows Updateの自動更新が有効になっているので、定期的に更新されるようになっています。

とても便利な機能ですが、更新中はパソコンが少々遅くなったり、パソコンの再起動が必要な場合もあり、面倒に感じることもあります。

しかし、Updateをせずに使い続けると、不具合が修正されなかったり、セキュリティの欠陥が残ってしまうなど、とても危険です。

パソコンを安全に使い続ける為には、
常に最新の状態にしましょう！

© 2025 Dynabook Inc.

【Windows Update　更新中の注意】

Windows Updateのダウンロード中やインストール中はパソコン全体の動作が遅くなります。

異常ではありませんので、そのままご使用ください。

また、数回リブートが繰り返されることもございます。

Windows Updateを行った後、Windowsのシャットダウンが左の様な画面になり、通常以上の時間が（１０分～３０分以上）かかるときがあります。

それはパソコンがUpdate後の再設定をおこなっていますのでその際は電源を無理やり切らずに自然にシャットダウンされるのを待ってください。

電源を手動で切断すると、OSが破損して起動できなくなることもあります。

●用語集（五十音順）

◆ アップデート
ソフトウェアの小規模な更新、改善、修正、機能追加などのことを呼びます。
大規模な更新の場合はアップグレードと呼びます。

◆ アプリケーションソフト、アプリ
文書の作成、数値計算など、ある特定の目的のために設計されたソフトウェアのことを呼びます。

◆ インストール
パソコンでアプリケーションソフト（Wordやメールソフト等）が使用できるように設定する為の作業です。

◆ シリアル番号
ハードウェアのメーカー側で所有者の管理や偽装を防止するなどの目的で製品ごとに割り当てた番号。
※修理に出したり、ユーザー登録時に必要になります。

◆ ソフトウェア
OSとアプリケーションソフト等のプログラムの総称をソフトウェアと呼びます。
例：OS（Windows、Mac等）アプリケーションソフト（Word、Edge、ウイルスバスター等）

◆ ダウンロード
インターネット上からファイル（文章、音楽、画像等）をパソコン上に保存する 作業です。

◆ スタート画面
パソコンのスタートボタンクリック後に表示される基本となる操作画面です。

スタート画面

◆ バックアップ
パソコンの中のデータをUSBメモリや外付けHDD等にコピーを行う作業です。
パソコンの故障や操作ミスによってデータが消えてしまった時の為に行います。
バックアップ例：文書、写真、音楽、メール、インターネットのお気に入り等

◆ ハードウェア
パソコンを構成している部品や周辺機器等の総称をハードウェアと呼びます。
例：HDD、メモリ、キーボード、マウス、ディスプレイ、プリンタ、iPod等

◆ プロダクトキー
ソフトウェアのメーカー側でユーザ管理やソフトウェアの不正コピー防止のために 発行している番号。ソフトウェアのインストール時やユーザー登録時に使用します。

◆ メモリ
データの保存場所であるHDDから、データを処理するCPUに渡すデータを 一時的に置いておくための部品です。
メモリの容量が大きいと一度にたくさんのアプリケーションソフト（Word、ブラウザ等）を使用できたり、動作がスムーズになります。

ノートパソコン用のメモリー例

© 2025 Dynabook Inc.

◆ ライセンス
ソフトウェアを購入した際にソフトウェアを使用する権利のこと。

◆ リカバリ（初期化）
パソコンを購入時の状態に戻す作業です。
パソコンが起動しなくなった際などに行います。

◆ ログイン/ログオフ
ログインはパソコンを利用したり、ホームページ内のサービスを利用する際にIDとパスワードを入力して認証をする作業です。ログオフはパソコンやサービスの利用を終了する際に行う作業です。

◆ CPU（シーピーユー）
パソコン全体の処理・計算を行う、頭脳と言える部品です。
CPUが良いものであるほど、コンピュータは複雑で多くの処理を速く安定して行えます。

◆ HDD（ハードディスク）
パソコンの中でデータの読み書きを行う装置になります。
容量が多ければ多いほどたくさんのデータを書き込むことができます。

◆ SSD（エスエスディ）
HDD同様データの読み書きを行う装置になります。
SSDはHDDの機構部分をなくし、電子部品で構成された装置でHDDに比べ高速で消費電力が少ない特徴があります。

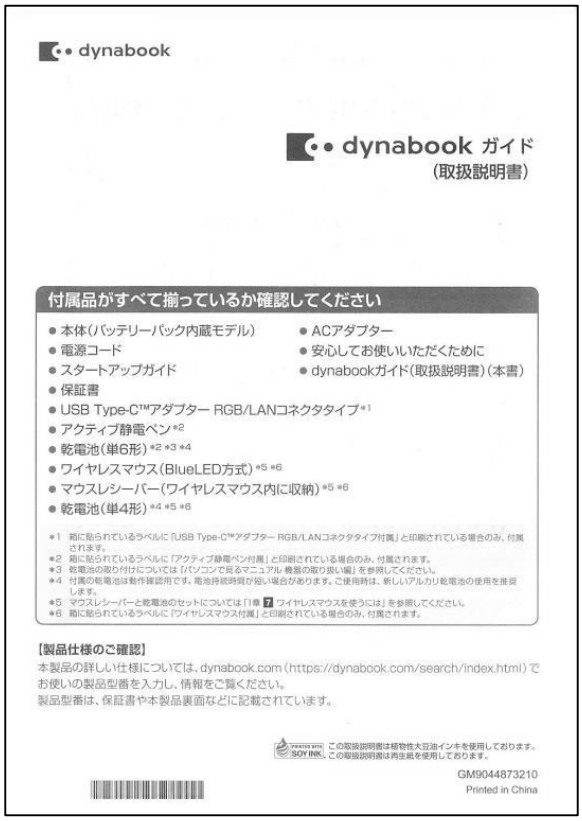
◆ LAN
ケーブルや無線などを使って、同じ建物の中にあるコンピュータや通信機器、プリンタなどを接続し、データをやり取りするネットワークです。

◆ OS（オペレーティングシステム）
WindowsやMac等の主にパソコンのソフトウェアやハードウェアを管理する機能になります。

◆ Wi-Fi（ワイファイ）
無線LANの規格のひとつ。
最近ではWi-Fi＝無線LANといった意味で使われることが多いようです。

◆ 32bitと64bit
まずbit(ビット)とはパソコンで扱う情報量の最小単位です。
bitの単位が大きい方がよりCPUで多くの情報量を処理することができます。
※古いWindowsでは「32bit(ビット)」を使用していましたが、最近のパソコンは「64bit(ビット)」に切り替わりました。その為、以下の注意点があります。
・互換性の違い
一般に32 bit(ビット)用アプリケーションと64 bit(ビット)アプリケーションは互換性がありません。
古いアプリケーションソフトには32 bit(ビット)のみ対応の場合があり、Windows対応と記載されていても最近の64bit(ビット) Windowsでは動作しないアプリケーションソフトがあります。古いアプリケーションソフトをインストールする場合は64 bit(ビット)に対応しているか確認する必要があります。

●セットアップが終わったら・・・



dynabook

dynabook ガイド
（取扱説明書）

付属品がすべて揃っているか確認してください

- 本体（バッテリーパック内蔵モデル）
- 電源コード
- スタートアップガイド
- 保証書
- USB Type-C™アダプター RGB/LANコネクタタイプ*1
- アクティブ静電ペン*2
- 乾電池（単6形）*2 *3 *4
- ワイヤレスマウス（BlueLED方式）*5 *6
- マウスレシーバー（ワイヤレスマウス内に収納）*5 *6
- 乾電池（単4形）*4 *5 *6
- ACアダプター
- 安心してお使いいただくために
- dynabookガイド（取扱説明書）（本書）

*1 箱に貼られているラベルに「USB Type-C™アダプター RGB/LANコネクタタイプ付属」と印刷されている場合のみ、付属されます。
*2 箱に貼られているラベルに「アクティブ静電ペン付属」と印刷されている場合のみ、付属されます。
*3 乾電池の取り付けについては「パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編」を参照してください。
*4 付属の乾電池は動作確認用です。電池持続時間が短い場合があります。ご使用時は、新しいアルカリ乾電池の使用を推奨します。
*5 マウスレシーバーと乾電池のセットについては「1章 7 ワイヤレスマウスを使うには」を参照してください。
*6 箱に貼られているラベルに「ワイヤレスマウス付属」と印刷されている場合のみ、付属されます。

【製品仕様のご確認】
本製品の詳しい仕様については、dynabook.com（https://dynabook.com/search/index.html）でお使いの製品型番を入力し、情報をご覧ください。
製品型番は、保証書や本製品裏面などに記載されています。

PRINTED WITH SOY INK この取扱説明書は植物性大豆油インキを使用しております。
この取扱説明書は再生紙を使用しております。

GM9044873210
Printed in China

セットアップが終わったら、「取扱説明書活用ガイド」の「詳しい使い方」に目を通しておきましょう。

マウスはパソコンに電源が入っていても自由に抜き差しできますが、USBメモリのようなデータを保存しておく機器の場合は、『操作マニュアル』「周辺機器」の「USB機器を接続する」の手順を踏んで外さないと、壊れることがあります。

『操作マニュアル』はスタート画面の［マニュアル選択ユーティリティ］をクリックします。